平成26年度中間期決算説明資料

平成26年11月10日

あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

福岡銀行　熊本銀行　親和銀行

【 目 次 】

Ⅰ 決算ダイジェスト

		ページ
1 損益の状況		
(1) 業績サマリー	・・・・・・・・・・	2～4
(2) コア業務純益	・・・・・・・・・・	5
(3) 経費の状況	・・・・・・・・・・	5
(4) 信用コストの状況	・・・・・・・・・・	6
(5) 臨時損益等（信用コスト除く）及び特別損益の状況	・・・・・・・・・・	6
2 資産・負債等の状況		
(1) 貸出金の状況	・・・・・・・・・・	7
(2) 預金の状況	・・・・・・・・・・	8
(3) 資産運用商品の状況	・・・・・・・・・・	9
(4) 時価のあるその他有価証券の評価差額	・・・・・・・・・・	10
3 金融再生法開示債権の状況	・・・・・・・・・・	11
4 自己資本の状況	・・・・・・・・・・	11
5 業績等予想	・・・・・・・・・・	12

Ⅱ 決算の概況

1 損益の状況	・・・・・・・・・・	13～16
2 業務純益	・・・・・・・・・・	17
3 資金平残・利鞘	・・・・・・・・・・	18
4 資金平残・利鞘（国内部門）	・・・・・・・・・・	19
5 自己資本比率	・・・・・・・・・・	20～22
6 繰延税金資産	・・・・・・・・・・	22
7 ROE	・・・・・・・・・・	23
8 ROA	・・・・・・・・・・	23
9 役職員数	・・・・・・・・・・	24
10 拠点数	・・・・・・・・・・	25

Ⅲ 貸出金等の状況

1 リスク管理債権（銀行法ベース）の状況	・・・・・・・・・・	26
2 貸倒引当金の状況	・・・・・・・・・・	27
3 リスク管理債権に対する保全状況	・・・・・・・・・・	28
4 金融再生法開示債権の状況	・・・・・・・・・・	29
5 金融再生法開示債権の保全状況	・・・・・・・・・・	30～32
6 子銀行における自己査定の状況	・・・・・・・・・・	33～35
7 業種別貸出金状況等	・・・・・・・・・・	36
8 不良債権のオフバランス化実績	・・・・・・・・・・	37～38
9 中小企業等貸出金残高・比率	・・・・・・・・・・	39

Ⅰ　決算ダイジェスト

1　損益の状況

（１）業績サマリー

（単位：百万円）

	３行単体合算			ＦＦＧ連結		
	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
業務粗利益	86,970	△8,869	95,839	92,380	△8,830	101,210
資金利益	74,843	△3,492	78,335	73,972	△3,912	77,884
役務取引等利益	10,457	278	10,179	13,910	278	13,632
特定取引利益	65	8	57	132	△9	141
その他業務利益	1,603	△5,663	7,266	4,365	△5,187	9,552
うち国債等債券損益	227	△4,715	4,942	611	△4,333	4,944
経費（除く臨時処理分）△	51,229	128	51,101	61,372	208	61,164
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	35,741	△8,996	44,737	31,008	△9,037	40,045
①　一般貸倒引当金繰入額△	…[△4,371]	―	△10,497	10,497	…[△4,452]	―	△10,406	10,406
業務純益	35,741	1,502	34,239	31,008	1,370	29,638
コア業務純益	35,513	△4,281	39,794	30,397	△4,704	35,101
臨時損益等	3,104	△1,289	4,393	2,739	△900	3,639
②　不良債権処理額△	△4,740	449	△5,189	△ 4,166	375	△4,541
うち個別貸倒引当金純繰入額△	…[277]	―	3,454	△3,454	…[940]	―	2,683	△2,683
うち償却債権取立益	933	△600	1,533	933	△600	1,533
うち貸倒引当金戻入益	…▶ 4,093	4,093	―	…▶ 3,511	3,511	―
信用コスト（①+②）△	△4,740	△10,047	5,307	△ 4,166	△10,031	5,865
株式等関係損益	106	△1,813	1,919	448	△1,840	2,288
その他臨時損益等	△1,742	974	△2,716	△ 1,875	1,315	△3,190
経常利益	38,845	213	38,632	33,747	469	33,278
特別損益	△1,030	△713	△317	△ 1,031	△794	△237
税引前中間純利益	37,814	△501	38,315	32,715	△325	33,040
法人税等合計△	8,698	1,410	7,288	9,380	1,849	7,531
少数株主利益△	―	―	―	1,383	△411	1,794
中間純利益	29,116	△1,911	31,027	21,951	△1,763	23,714

以下は子銀行（P3～P4）も同様であります。
（注1）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。
（注2）コア業務純益　＝　業務純益　＋　一般貸倒引当金繰入額　－　国債等債券損益
（注3）26年度中間期において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益等」の「うち貸倒引当金戻入益」に計上しております。なお、[　]内は相殺前の金額であります。

■業績サマリー

コア業務純益（３行単体合算）355億円（前中間期比▲43億円）

●3行単体合算のコア業務純益は、前年度計上した投信解約益・ファンド配当の反動減（▲30）等による資金利益の減少を主因に、前中間期比▲43億円減少し、355億円となりました。

連結経常利益　　337億円（前中間期比＋5億円）

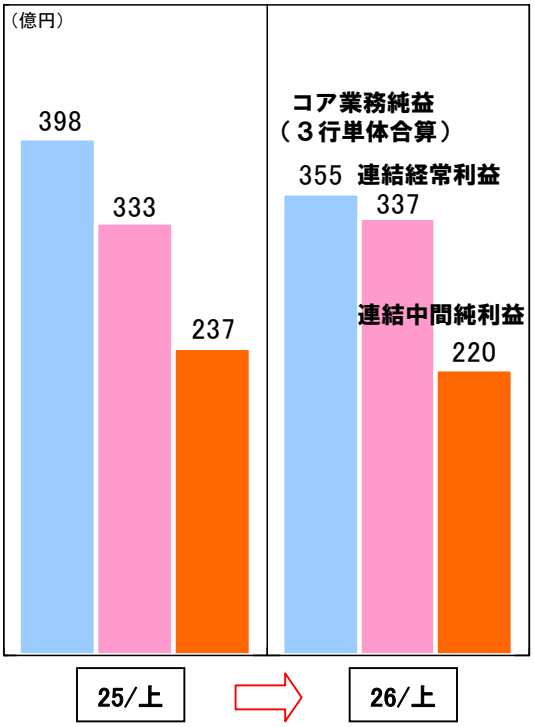
●コア業務純益（前中間期比▲43）と国債等債券損益（前年度計上した売却益等の反動減▲47）は減少したものの、信用コストが▲47億円の戻り益（前中間期比＋100）となったことから、連結経常利益は、前中間期比＋5億円増加し、337億円となりました。

［3年連続過去最高益］

連結中間純利益　　220億円（前中間期比▲18億円）

●連結中間純利益は、特別損失や法人税等の増加等により、前中間期比▲18億円減少し、220億円となりました。

損益推移



福岡銀行単体

（単位：百万円）

	26年度中間期	25年度中間期	前中間期比
業務粗利益	62,094	69,941	△7,847
資金利益	53,309	55,776	△2,467
国内部門	50,029	53,008	△2,979
国際部門	3,279	2,768	511
役務取引等利益	7,497	7,505	△8
特定取引利益	65	57	8
その他業務利益	1,221	6,602	△5,381
うち国債等債券損益	159	4,845	△4,686
うち外為売買損益	741	1,058	△317
経費（除く臨時処理分） △	33,408	32,967	441
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	28,685	36,973	△8,288
① 一般貸倒引当金繰入額 △	…[△3,637]	5,675	△5,675
業務純益	28,685	31,298	△2,613
コア業務純益	28,526	32,128	△3,602
臨時損益等	2,304	5,684	△3,380
② 不良債権処理額 △	△3,144	△5,866	2,722
うち個別貸倒引当金純繰入額 △	…[885]	△4,322	4,322
うち償却債権取立益	618	1,302	△684
うち貸倒引当金戻入益	…▶ 2,752	—	2,752
信用コスト（①+②） △	△3,144	△191	△2,953
株式等関係損益	118	1,933	△1,815
その他臨時損益等	△958	△2,116	1,158
経常利益	30,990	36,982	△5,992
特別損益	△954	△160	△794
税引前中間純利益	30,035	36,822	△6,787
法人税等合計 △	9,205	9,515	△310
中間純利益	20,830	27,306	△6,476

熊本銀行単体

（単位：百万円）

	26年度中間期	25年度中間期	前中間期比
業務粗利益	10,222	10,346	△124
資金利益	9,121	9,331	△210
国内部門	9,108	9,372	△264
国際部門	12	△41	53
役務取引等利益	942	785	157
その他業務利益	157	228	△71
うち国債等債券損益	21	△0	21
うち外為売買損益	121	213	△92
経費（除く臨時処理分） △	6,958	7,433	△475
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,263	2,912	351
① 一般貸倒引当金繰入額 △	…[△662]	2,544	△2,544
業務純益	3,263	368	2,895
コア業務純益	3,241	2,913	328
臨時損益等	44	△931	975
② 不良債権処理額 △	△484	97	△581
うち個別貸倒引当金純繰入額 △	…[333]	168	△168
うち償却債権取立益	185	96	89
うち貸倒引当金戻入益	…▶ 328	—	328
信用コスト（①+②） △	△484	2,642	△3,126
株式等関係損益	△13	△5	△8
その他臨時損益等	△425	△828	403
経常利益	3,308	△563	3,871
特別損益	△34	△99	65
税引前中間純利益	3,274	△662	3,936
法人税等合計 △	△1,916	△2,443	527
中間純利益	5,191	1,781	3,410

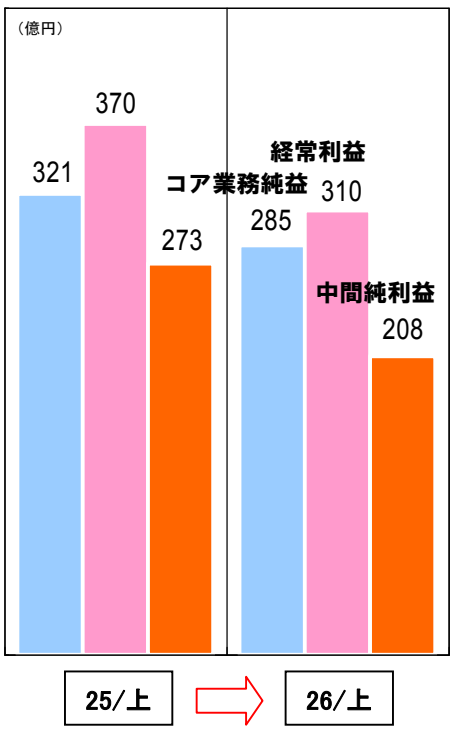
親和銀行単体

（単位：百万円）

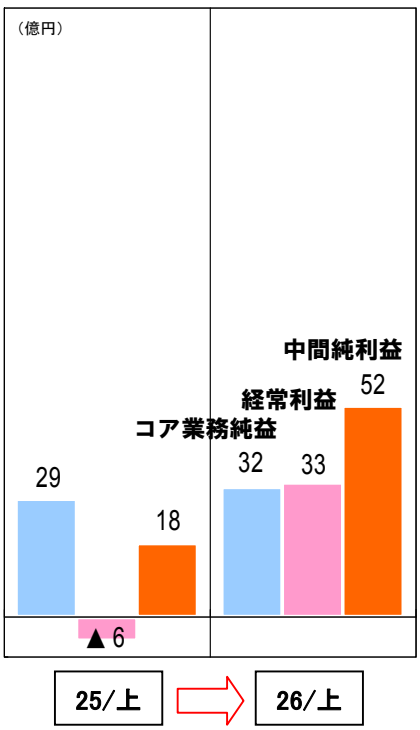
	26年度中間期	25年度中間期	前中間期比
業務粗利益	14,654	15,551	△897
資金利益	12,413	13,227	△814
国内部門	12,395	13,226	△831
国際部門	17	0	17
役務取引等利益	2,017	1,888	129
その他業務利益	223	435	△212
うち国債等債券損益	47	97	△50
うち外為売買損益	155	264	△109
経費（除く臨時処理分） △	10,862	10,700	162
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,791	4,850	△1,059
① 一般貸倒引当金繰入額 △	…[△71] ―	2,277	△2,277
業務純益	3,791	2,573	1,218
コア業務純益	3,744	4,753	△1,009
臨時損益等	754	△359	1,113
② 不良債権処理額 △	△1,111	579	△1,690
うち個別貸倒引当金純繰入額 △	…[△940] ―	699	△699
うち償却債権取立益	128	135	△7
うち貸倒引当金戻入益	▶ 1,012	―	1,012
信用コスト（①+②） △	△1,111	2,856	△3,967
株式等関係損益	0	△8	8
その他臨時損益等	△357	228	△585
経常利益	4,546	2,213	2,333
特別損益	△42	△57	15
税引前中間純利益	4,504	2,156	2,348
法人税等合計 △	1,409	216	1,193
中間純利益	3,095	1,940	1,155

損益推移

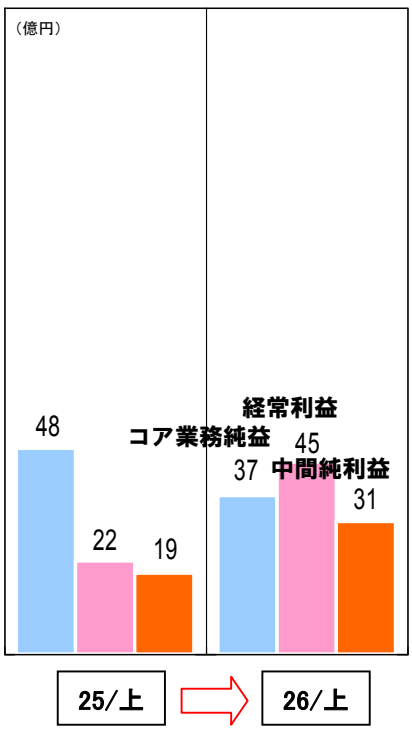
福岡銀行単体



熊本銀行単体

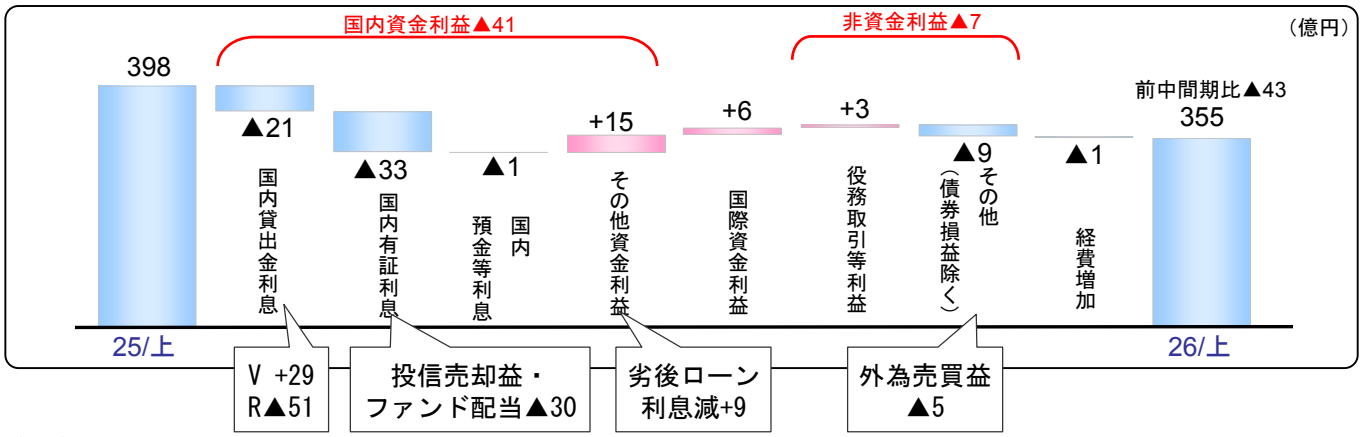


親和銀行単体



（２）コア業務純益

３行単体合算

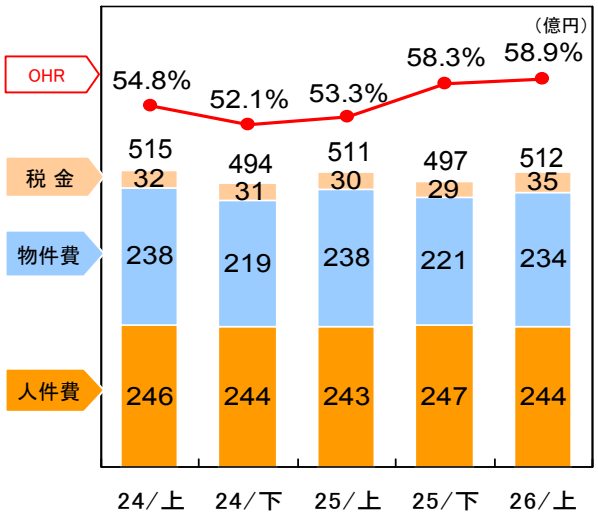


（３）経費の状況

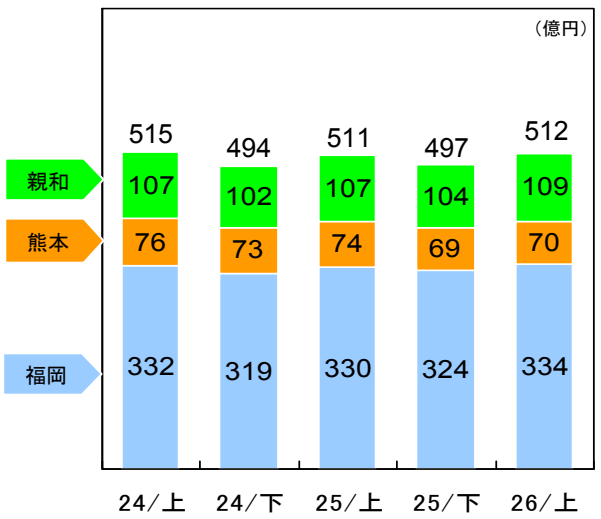
３行単体合算

●経費　512億円（前中間期比＋1億円）・・・税金（消費税等）の増加を物件費の削減でカバー し、前中間期比ほぼ横這い
●OHR　58.9%（同＋5.6%）・・・業務粗利益の減少（同▲89億円）等により上昇

経費（科目別）・OHR

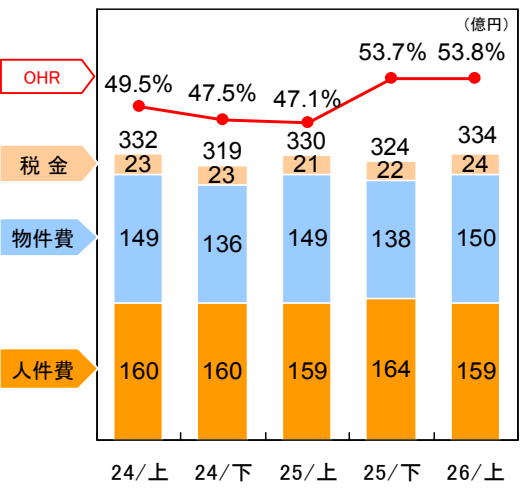


経費（銀行別）

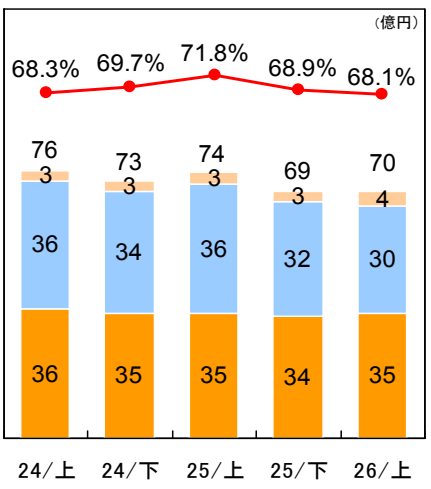


経費（科目別）・OHR

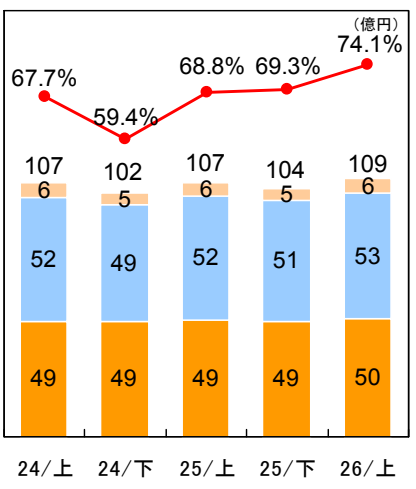
福岡銀行単体



熊本銀行単体



親和銀行単体

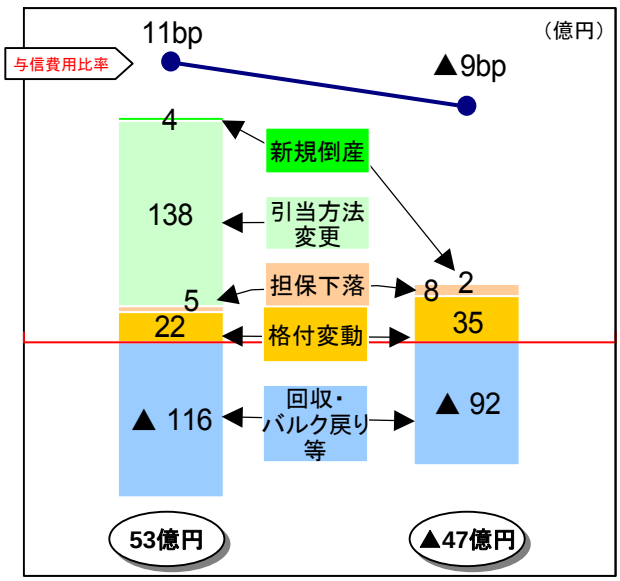


（４）信用コストの状況

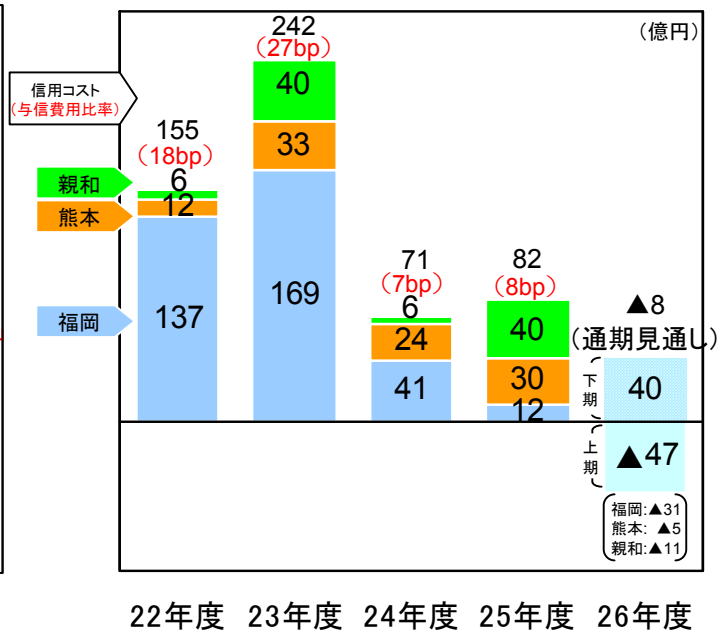
３行単体合算

●信用コスト　▲47億円の戻り（前中間期比▲100億円）、与信費用比率　▲9bp（同▲20bp）
●26年度通期の信用コスト見通し　▲8億円（前年比▲90億円）

信用コスト・与信費用比率



信用コストの推移

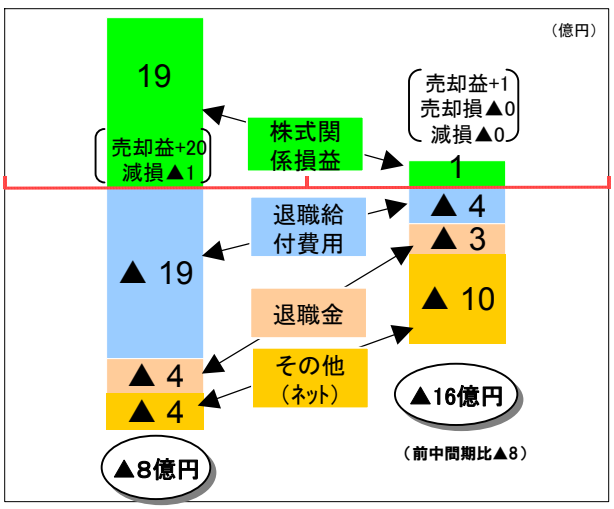


（５）臨時損益等（信用コスト除く）及び特別損益の状況

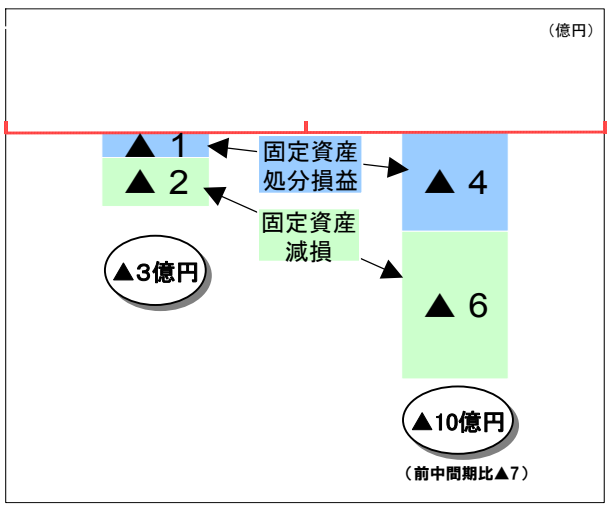
３行単体合算

●臨時損益等（信用コスト除く）　▲16億円（前中間期比▲8億円）
●特別損益　固定資産減損・処分損により▲10億円（前中間期比▲7億円）

臨時損益等（信用コスト除く）



特別損益



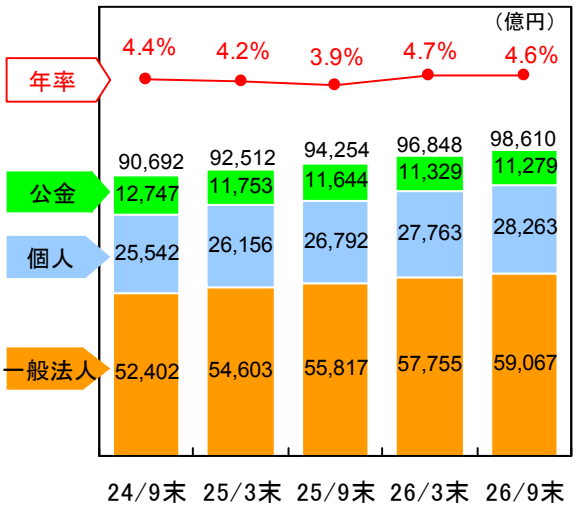
2　資産・負債等の状況

（1）貸出金の状況

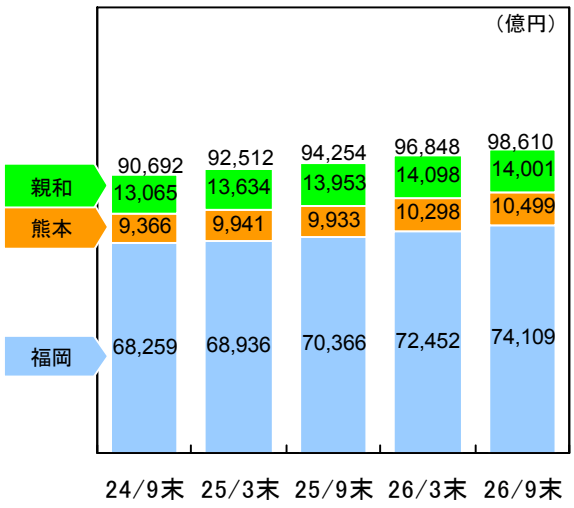
３行単体合算

●総貸出金　９兆8,610億円（26/3末比＋1,761億円、25/9末比＋4,356億円、年率＋4.6%（公金を除く年率は＋5.7%））
〔個人部門　２兆8,263億円（26/3末比＋499億円、25/9末比＋1,470億円）
法人部門　７兆346億円（26/3末比＋1,261億円、25/9末比＋2,885億円）〕

貸出金末残（セグメント別）



貸出金末残（銀行別）



（単位：百万円）

		年率	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
３行単体合算	総貸出金	4.6%	9,861,026	176,127	435,602	9,684,899	9,425,424
	個人部門	5.5%	2,826,331	49,942	147,044	2,776,389	2,679,287
	法人部門	4.3%	7,034,693	126,185	288,557	6,908,508	6,746,136
	一般法人	5.8%	5,906,768	131,222	325,067	5,775,546	5,581,701
	公金	△ 3.1%	1,127,924	△ 5,038	△ 36,511	1,132,962	1,164,435
	ローン残高	5.7%	2,723,961	50,613	147,549	2,673,348	2,576,412
	うち住宅ローン	5.8%	2,495,759	45,911	137,515	2,449,848	2,358,244
	うち消費性ローン	14.7%	134,605	8,477	17,207	126,128	117,398
福岡銀行単体	総貸出金	5.3%	7,410,919	165,646	374,230	7,245,273	7,036,689
	個人部門	5.5%	2,013,713	34,616	105,115	1,979,097	1,908,598
	法人部門	5.2%	5,397,206	131,032	269,116	5,266,174	5,128,090
	一般法人	6.6%	4,547,687	140,770	281,679	4,406,917	4,266,008
	公金	△ 1.5%	849,519	△ 9,738	△ 12,563	859,257	862,082
	福岡県内貸出金	4.7%	5,842,614	107,754	261,032	5,734,860	5,581,582
	ローン残高	5.7%	1,948,939	36,018	105,318	1,912,921	1,843,621
	うち住宅ローン	5.7%	1,791,198	30,808	96,421	1,760,390	1,694,777
	うち消費性ローン	18.6%	89,385	7,297	14,042	82,088	75,343
熊本銀行単体	総貸出金	5.7%	1,049,980	20,175	56,613	1,029,805	993,367
	個人部門	8.4%	378,665	11,680	29,448	366,985	349,217
	法人部門	4.2%	671,314	8,494	27,164	662,820	644,150
	一般法人	3.0%	576,633	△ 1,733	16,865	578,366	559,768
	公金	12.2%	94,681	10,227	10,299	84,454	84,382
	熊本県内貸出金	5.6%	965,565	20,008	50,929	945,557	914,636
	ローン残高	8.5%	357,271	10,547	28,053	346,724	329,218
	うち住宅ローン	8.8%	333,545	10,450	26,971	323,095	306,574
	うち消費性ローン	10.7%	17,278	737	1,668	16,541	15,610
親和銀行単体	総貸出金	0.3%	1,400,127	△ 9,694	4,759	1,409,821	1,395,368
	個人部門	3.0%	433,953	3,646	12,481	430,307	421,472
	法人部門	△ 0.8%	966,173	△ 13,341	△ 7,723	979,514	973,896
	一般法人	3.5%	782,448	△ 7,815	26,523	790,263	755,925
	公金	△ 15.7%	183,724	△ 5,527	△ 34,247	189,251	217,971
	長崎県内貸出金	8.2%	1,008,557	320	76,843	1,008,237	931,714
	ローン残高	3.5%	417,751	4,048	14,178	413,703	403,573
	うち住宅ローン	4.0%	371,016	4,653	14,123	366,363	356,893
	うち消費性ローン	5.7%	27,942	443	1,497	27,499	26,445

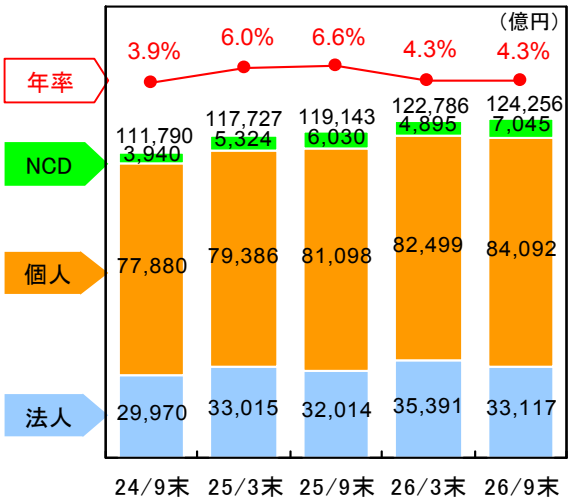
（注）貸出金には、福岡銀行のFFG向け貸出金（25年9月末　890億円、26年3月末　900億円、26年9月末　930億円）を含んでおります。

（２）預金の状況

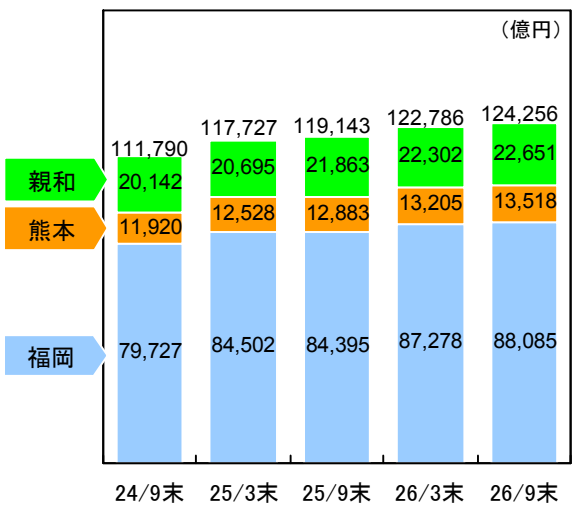
３行単体合算

●総資金（預金＋NCD残高）　12兆4,256億円（26/3末比＋1,469億円、25/9末比＋5,112億円、年率＋4.3%）
- 個人預金　８兆4,092億円（26/3末比＋1,593億円、25/9末比＋2,994億円）
- 法人預金　３兆3,117億円（26/3末比▲2,273億円、25/9末比＋1,102億円）
- NCD　7,045億円（26/3末比＋2,149億円、25/9末比＋1,015億円）

預金・NCD末残（セグメント別）



預金・NCD末残（銀行別）



（単位：百万円）

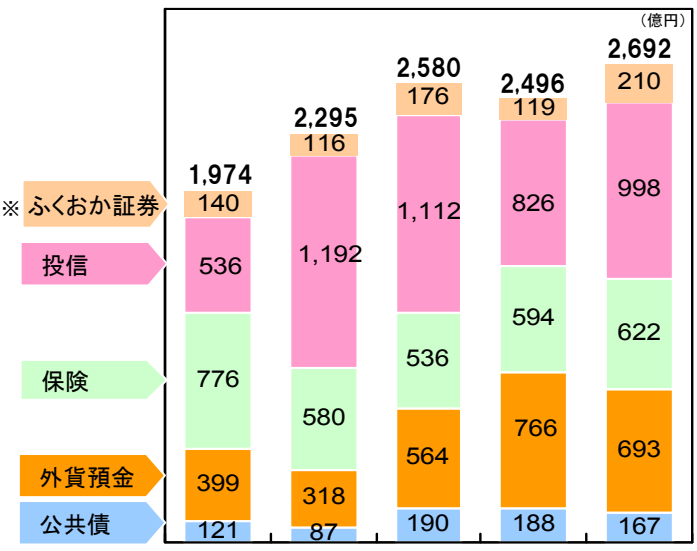
		26年9月末				26年3月末	25年9月末
		年率		26／3末比	25／9末比		
３行単体合算	個人預金	3.7%	8,409,265	159,349	299,458	8,249,916	8,109,807
	法人預金	3.4%	3,311,760	△ 227,354	110,279	3,539,114	3,201,481
	合計	3.6%	11,721,027	△ 68,003	409,739	11,789,030	11,311,288
	流動性	4.9%	6,964,690	△ 148,353	325,192	7,113,043	6,639,498
	固定性	1.8%	4,756,336	80,349	84,547	4,675,987	4,671,789
	NCD	16.8%	704,571	214,992	101,555	489,579	603,016
	総資金(預金+NCD)	4.3%	12,425,600	146,988	511,295	12,278,612	11,914,305
福岡銀行単体	個人預金	4.1%	6,084,253	120,834	237,141	5,963,419	5,847,112
	法人預金	2.7%	2,260,182	△ 200,877	60,282	2,461,059	2,199,900
	合計	3.7%	8,344,436	△ 80,042	297,424	8,424,478	8,047,012
	流動性	5.1%	5,320,125	△ 128,440	257,182	5,448,565	5,062,943
	固定性	1.3%	3,024,310	48,397	40,241	2,975,913	2,984,069
	NCD	18.2%	464,133	160,790	71,615	303,343	392,518
	総資金(預金+NCD)	4.4%	8,808,570	80,748	369,040	8,727,822	8,439,530
	福岡県内預金	3.6%	7,843,448	△ 99,745	271,844	7,943,193	7,571,604
熊本銀行単体	個人預金	2.9%	942,024	16,421	26,876	925,603	915,148
	法人預金	3.5%	312,112	14,146	10,503	297,966	301,609
	合計	3.1%	1,254,137	30,568	37,380	1,223,569	1,216,757
	流動性	5.0%	560,432	19,405	26,791	541,027	533,641
	固定性	1.6%	693,705	11,163	10,590	682,542	683,115
	NCD	36.4%	97,723	762	26,100	96,961	71,623
	総資金(預金+NCD)	4.9%	1,351,860	31,329	63,479	1,320,531	1,288,381
	熊本県内預金	2.8%	1,161,426	27,646	32,011	1,133,780	1,129,415
親和銀行単体	個人預金	2.6%	1,382,988	22,094	35,441	1,360,894	1,347,547
	法人預金	5.6%	739,466	△ 40,623	39,494	780,089	699,972
	合計	3.7%	2,122,454	△ 18,529	74,935	2,140,983	2,047,519
	流動性	4.0%	1,084,133	△ 39,318	41,219	1,123,451	1,042,914
	固定性	3.4%	1,038,321	20,789	33,716	1,017,532	1,004,605
	NCD	2.8%	142,715	53,440	3,840	89,275	138,875
	総資金(預金+NCD)	3.6%	2,265,170	34,911	78,776	2,230,259	2,186,394
	長崎県内預金	5.0%	1,835,666	△ 17,232	87,625	1,852,898	1,748,041

（３）資産運用商品の状況

グループ合算

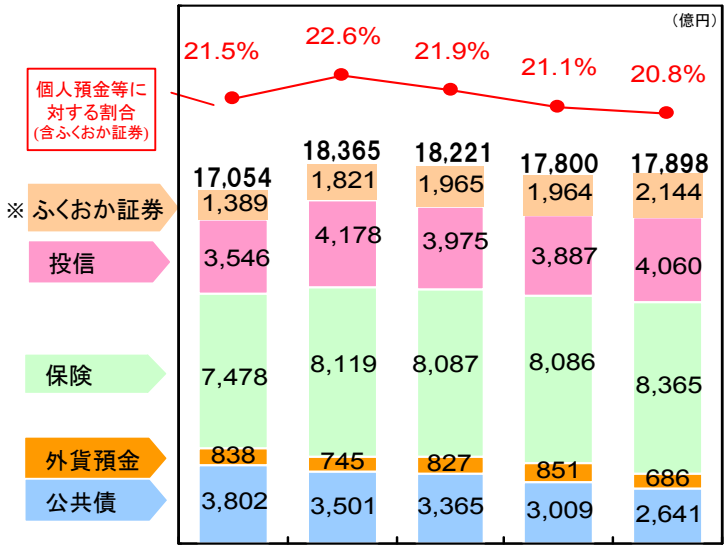
●資産運用商品販売額　2,692億円（前中間期比＋112億円）
●個人預り資産残高　1兆7,898億円（26/3末比＋98億円）、個人預金等に対する割合20.8%（同▲0.3%）

資産運用商品販売額



※ふくおか証券は、投資信託・債券販売額の合計

個人預り資産残高



※ふくおか証券は、個人の投資信託・株式・債券残高の合計

（単位：億円）

		資産運用商品販売額						個人預り資産残高					
		26年度上期				25年度下期	25年度上期	26年9月末				26年3月末	25年9月末
		前中間期比		25/下比	25/上比			年率		26/3末比	25/9末比		
グループ合算	投資信託	△ 10.3%	998	172	△ 114	826	1,112	2.2%	4,060	173	85	3,887	3,975
	保険	15.9%	622	28	86	594	536	3.4%	8,365	279	278	8,086	8,087
	外貨預金	22.7%	693	△ 73	129	766	564	△ 17.0%	686	△ 165	△ 141	851	827
	公共債	△ 11.8%	167	△ 21	△ 23	188	190	△ 21.5%	2,641	△ 368	△ 724	3,009	3,365
	ふくおか証券	19.5%	210	91	34	119	176	9.1%	2,144	180	179	1,964	1,965
	合　計	4.3%	2,692	196	112	2,496	2,580	△ 1.8%	17,898	98	△ 323	17,800	18,221
	個人預金等に対する割合							—	20.8%	△ 0.3%	△ 1.1%	21.1%	21.9%
福岡銀行単体	投資信託	△ 8.3%	584	120	△ 52	464	636	1.5%	2,684	128	38	2,556	2,646
	保険	3.0%	376	△ 35	11	411	365	4.4%	5,351	241	226	5,110	5,125
	外貨預金	35.5%	339	△ 38	89	377	250	△ 14.1%	470	△ 104	△ 78	574	548
	公共債	△ 11.4%	143	△ 19	△ 19	162	162	△ 21.3%	2,301	△ 326	△ 623	2,627	2,924
	合　計	2.1%	1,444	28	29	1,416	1,415	△ 3.9%	10,808	△ 61	△ 435	10,869	11,243
	個人預金に対する割合							—	17.8%	△ 0.4%	△ 1.4%	18.2%	19.2%
熊本銀行単体	投資信託	△ 2.2%	191	36	△ 5	155	196	5.0%	639	21	30	618	609
	保険	26.6%	90	7	19	83	71	0.7%	1,168	6	8	1,162	1,160
	外貨預金	13.7%	146	△ 5	18	151	128	△ 15.6%	94	△ 14	△ 18	108	112
	公共債	28.8%	1	△ 1	0	2	1	△ 49.2%	39	△ 17	△ 38	56	77
	合　計	8.2%	431	39	33	392	398	△ 0.9%	1,943	△ 3	△ 17	1,946	1,960
	個人預金に対する割合							—	20.6%	△ 0.4%	△ 0.8%	21.0%	21.4%
親和銀行単体	投資信託	△ 20.5%	222	16	△ 57	206	279	2.3%	736	24	17	712	719
	保険	55.7%	154	55	55	99	99	2.4%	1,845	32	44	1,813	1,801
	外貨預金	11.6%	206	△ 31	21	237	185	△ 27.4%	121	△ 47	△ 46	168	167
	公共債	△ 16.4%	21	△ 2	△ 5	23	26	△ 17.4%	300	△ 25	△ 63	325	363
	合　計	2.6%	605	37	15	568	590	△ 1.6%	3,003	△ 17	△ 49	3,020	3,052
	個人預金に対する割合							—	21.7%	△ 0.5%	△ 1.0%	22.2%	22.7%

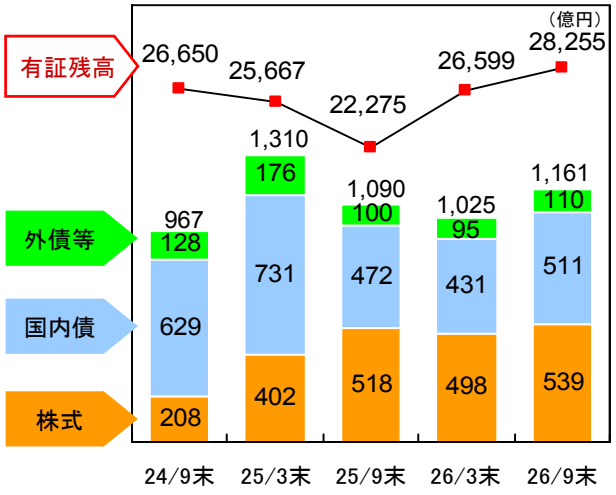
（注1）投資信託販売額は法人向けを含んでおります（その他は個人向けのみ）。
（注2）保険販売額は、前納契約以外の平準払保険を含んでおりません。

（４）時価のあるその他有価証券の評価差額

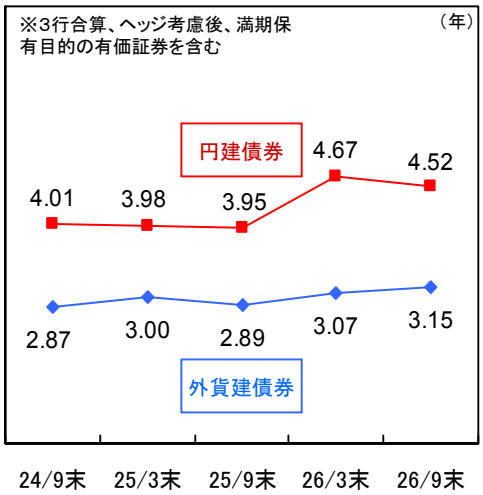
ＦＦＧ連結

●時価のあるその他有価証券期末残高　2兆8,255億円（26/3末比＋1,656億円）
●　　〃　　期末評価差額　＋1,161億円（26/3末比＋136億円）

時価あり有価証券評価差額



債券デュレーション



（単位：百万円）

		26年9月末						26年3月末			
		時　価	26/3末比	評価差額	26/3末比	うち評価益	うち評価損	時　価	評価差額	うち評価益	うち評価損
ＦＦＧ連結	その他有価証券	2,825,564	165,652	116,187	13,619	116,963	776	2,659,912	102,568	105,152	2,583
	株式	120,666	3,817	53,941	4,083	54,327	386	116,849	49,858	51,005	1,147
	債券	2,452,479	160,375	51,186	8,000	51,242	56	2,292,104	43,186	44,158	971
	国債	1,769,104	187,267	39,088	5,214	39,088	－	1,581,837	33,874	34,124	250
	地方債	51,262	2,306	1,677	250	1,680	2	48,956	1,427	1,449	22
	社債	632,112	△ 29,199	10,420	2,535	10,474	54	661,311	7,885	8,583	698
	その他	252,418	1,461	11,059	1,536	11,393	333	250,957	9,523	9,988	465
福岡銀行連結	その他有価証券	1,789,972	169,786	90,658	10,071	91,437	778	1,620,186	80,587	82,485	1,898
	株式	108,424	3,243	53,556	3,492	53,948	391	105,181	50,064	50,925	861
	債券	1,429,154	165,078	26,043	5,040	26,096	52	1,264,076	21,003	21,575	571
	国債	941,480	157,261	16,064	3,026	16,064	－	784,219	13,038	13,191	152
	地方債	40,053	1,341	1,532	191	1,533	1	38,712	1,341	1,346	5
	社債	447,619	6,474	8,446	1,823	8,497	51	441,145	6,623	7,037	413
	その他	252,394	1,467	11,059	1,540	11,392	333	250,927	9,519	9,984	465
熊本銀行単体	その他有価証券	281,748	13,289	6,607	577	6,608	0	268,459	6,030	6,123	92
	株式	1,131	△ 32	176	△ 32	176	－	1,163	208	208	－
	債券	280,592	13,326	6,431	613	6,431	0	267,266	5,818	5,911	92
	国債	217,156	7,274	5,551	442	5,551	－	209,882	5,109	5,138	29
	地方債	1,068	47	28	6	28	0	1,021	22	22	0
	社債	62,368	6,006	851	164	851	0	56,362	687	749	62
	その他	24	△ 6	0	△3	0	－	30	3	3	－
親和銀行単体	その他有価証券	753,843	△ 17,423	22,389	3,419	22,424	34	771,266	18,970	19,378	408
	株式	11,111	607	3,677	606	3,710	32	10,504	3,071	3,173	101
	債券	742,732	△ 18,029	18,711	2,813	18,714	2	760,761	15,898	16,205	306
	国債	610,467	22,732	17,471	2,211	17,471	－	587,735	15,260	15,328	67
	地方債	10,140	918	117	54	117	0	9,222	63	80	16
	社債	122,124	△ 41,679	1,122	548	1,125	2	163,803	574	796	222
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

3 金融再生法開示債権の状況

【部分直接償却後】

３行単体合算

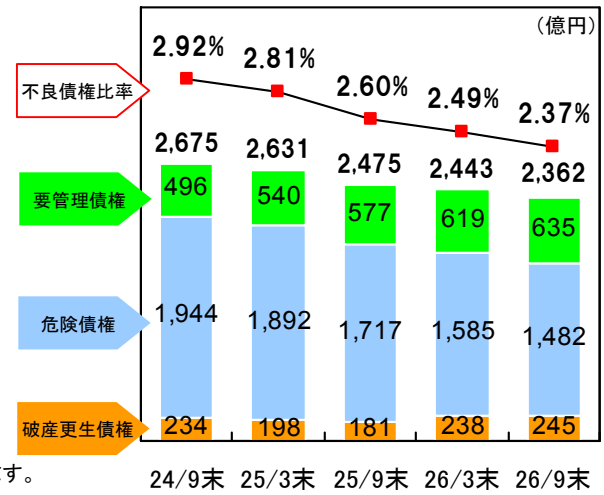
●金融再生法開示債権残高　2,362億円（26/3末比▲81億円、25/9末比▲113億円）

●　〃　比率　2.37%（26/3末比▲0.12%、25/9末比▲0.23%）

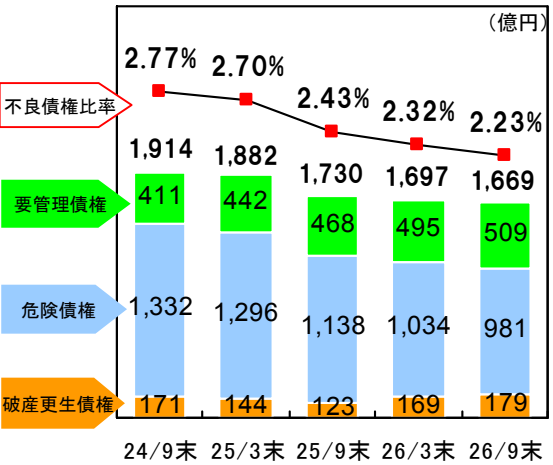
（単位：億円）

	26年9月末	26/3末比	25/9末比	26年3月末	25年9月末
①金融再生法開示債権	2,362	△ 81	△ 113	2,443	2,475
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	245	6	63	238	181
危険債権	1,482	△ 103	△ 235	1,585	1,717
要管理債権	635	16	58	619	577
正常債権	97,188	1,882	4,574	95,307	92,615
②総与信残高	99,550	1,801	4,461	97,750	95,090
不良債権比率（①／②）	2.37%	△ 0.12%	△ 0.23%	2.49%	2.60%

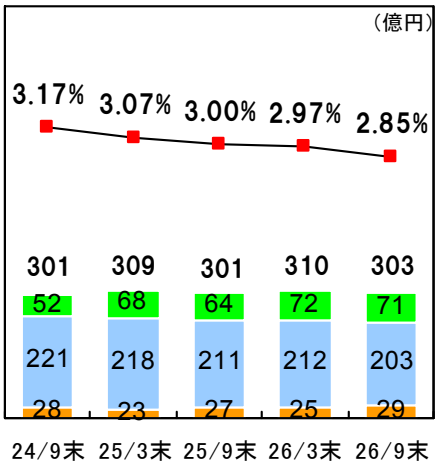
（注）金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。



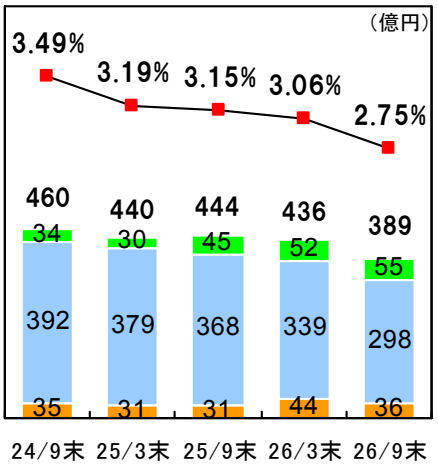
福岡銀行単体



熊本銀行単体



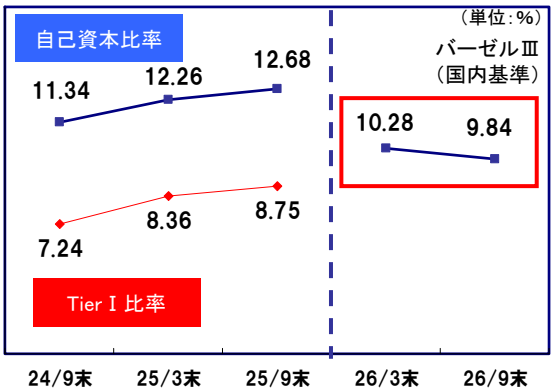
親和銀行単体



4　自己資本の状況

FFG連結　【国内基準】

- 自己資本比率告示が改正され、26年3月末から新基準（バーゼルⅢ）に基づき算出しております。
- 新基準に基づく連結自己資本比率は、9.84%となりました。
- 第3の柱（市場規律）に基づく自己資本の構成に関する開示事項は、当社ホームページ上（http://www.fukuoka-fg.com/zaimu/kessan/2014.htm）に掲載しております。



（単位：億円）

新基準【バーゼルⅢ】	26年9月末【速報値】	26年3月末
①自己資本比率　④／⑤	9.84%	10.28%
②コア資本に係る基礎項目	7,590	7,762
③コア資本に係る調整項目	1,177	1,223
④自己資本　②−③	6,413	6,539
⑤リスク・アセット	65,113	63,602

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

（単位：億円）

旧基準【バーゼルⅡ】	25年9月末
①自己資本比率　⑤／⑥	12.68%
②Tier Ⅰ	5,234
Tier Ⅰ 比率	8.75%
③Tier Ⅱ	2,359
④控除項目	9
⑤自己資本　②+③−④	7,584
⑥リスク・アセット	59,786

5　業績等予想

●平成26年度中間決算を踏まえ、平成26年度通期の連結業績見通し及び配当予想を以下のとおり修正しております。

ＦＦＧ連結

（単位：百万円）

	平成26年度（予想）		25年度実績
		中間期(実績)	
FFG連結経常利益	59,500	33,747	57,020
〃　当期純利益	36,000	21,951	36,192

1株あたり配当金（普通株式）	年間配当金（予想）		25年度実績
		中間期	
	12.0円	6.0円	12.0円

＜ご参考＞

・子銀行ベースでの通期業績見通しは以下のとおりです。

FFG連結と同様、子銀行の平成26年度通期業績見通しにつきましても修正しております。

（単位：百万円）

	3行単体合算	福岡	熊本	親和	(3行合算)25年度
コア業務純益	72,000	57,200	6,500	8,300	74,948
経常利益	69,500	55,900	5,300	8,300	66,649
当期純利益	50,000	37,100	7,600	5,300	50,055
信用コスト（▲）	▲ 800	▲ 600	200	▲ 400	8,197

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ　決算の概況

1　損益の状況

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

		26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
連結粗利益	1	92,380	△8,830	101,210
資金利益	2	73,972	△3,912	77,884
役務取引等利益	3	13,910	278	13,632
特定取引利益	4	132	△9	141
その他業務利益	5	4,365	△5,187	9,552
うち国債等債券損益（5勘定尻）	6	611	△4,333	4,944
売却益	7	596	△4,174	4,770
売却損 △	8	0	△191	191
償還益	9	19	△378	397
償還損 △	10	0	△27	27
償却 △	11	3	△1	4
営業経費 △	12	62,030	△1,941	63,971
その他経常損益	13	3,396	7,356	△3,960
不良債権処理額（信用コスト） △	14	△4,166	△10,031	5,865
一般貸倒引当金繰入額 △	15	[△4,452] —	△10,406	10,406
個別貸倒引当金純繰入額 △	16	[940] —	2,683	△ 2,683
延滞債権等売却損 △	17	0	0	0
その他 △	18	277	601	△ 324
償却債権取立益	19	933	△600	1,533
貸倒引当金戻入益	20	3,511	3,511	—
株式等関係損益	21	448	△1,840	2,288
売却益	22	462	△1,908	2,370
売却損 △	23	0	0	—
償却 △	24	13	△69	82
その他	25	△1,217	△835	△382
経常利益	26	33,747	469	33,278
特別損益	27	△1,031	△794	△237
税金等調整前中間純利益	28	32,715	△325	33,040
法人税、住民税及び事業税 △	29	3,843	613	3,230
法人税等調整額 △	30	5,536	1,235	4,301
法人税等合計 △	31	9,380	1,849	7,531
少数株主利益 △	32	1,383	△411	1,794
中間純利益	33	21,951	△1,763	23,714

（注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2．連結粗利益＝（資金運用収益−資金調達費用）＋（役務取引等収益−役務取引等費用）
＋（特定取引収益−特定取引費用）＋（その他業務収益−その他業務費用）

3．26年度中間期において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「その他経常損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[ ]内は相殺前の金額であります。

【参考】連結子会社数

■平成26年度中間期の連結子会社の異動状況
・減少1社・・・Fukuoka Preferred Capital Cayman Limited

（単位：社）

	26年9月末	26／3末比	26年3月末
連結子会社数	18	△1	19

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

		26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
業務粗利益	1	62,094	△7,847	69,941
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	2	(61,935)	(△3,161)	(65,096)
資金利益	3	53,309	△2,467	55,776
役務取引等利益	4	7,497	△8	7,505
特定取引利益	5	65	8	57
その他業務利益	6	1,221	△5,381	6,602
うち国債等債券損益（5勘定尻）	7	159	△ 4,686	4,845
売却益	8	140	△ 4,411	4,551
売却損 △	9	0	△ 69	69
償還益	10	19	△ 378	397
償還損 △	11	―	△28	28
償却 △	12	0	△ 4	4
経費（除く臨時処理分） △	13	33,408	441	32,967
人件費 △	14	15,928	△6	15,934
物件費 △	15	15,038	110	14,928
税　金 △	16	2,441	337	2,104
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	17	28,685	△8,288	36,973
除く国債等債券損益（5勘定尻）	18	28,526	△3,602	32,128
①一般貸倒引当金繰入額 △	19	[△3,637] ―	△5,675	5,675
業務純益	20	28,685	△2,613	31,298
臨時損益等	21	2,304	△3,380	5,684
②不良債権処理額 △	22	△3,144	2,722	△5,866
個別貸倒引当金純繰入額 △	23	[885] ―	4,322	△4,322
延滞債権等売却損 △	24	0	0	0
その他 △	25	225	467	△242
償却債権取立益	26	618	△684	1,302
貸倒引当金戻入益	27	2,752	2,752	―
株式等関係損益	28	118	△1,815	1,933
売却益	29	118	△1,880	1,998
売却損 △	30	0	0	―
償却 △	31	―	△64	64
その他臨時損益等	32	△958	1,158	△2,116
経常利益	33	30,990	△5,992	36,982
特別損益	34	△954	△794	△160
固定資産処分損益	35	△334	△209	△125
固定資産処分益	36	―	△5	5
固定資産処分損 △	37	334	204	130
固定資産減損損失 △	38	620	586	34
税引前中間純利益	39	30,035	△6,787	36,822
法人税、住民税及び事業税 △	40	6,951	543	6,408
法人税等調整額 △	41	2,254	△853	3,107
法人税等合計 △	42	9,205	△310	9,515
中間純利益	43	20,830	△6,476	27,306

信用コスト（①＋②） △	44	△3,144	△2,953	△191

（注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 26年度中間期において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益等」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[ ]内は相殺前の金額であります。

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

		26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
業務粗利益	1	10,222	△124	10,346
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	2	(10,200)	(△146)	(10,346)
資金利益	3	9,121	△210	9,331
役務取引等利益	4	942	157	785
その他業務利益	5	157	△71	228
うち国債等債券損益（5勘定尻）	6	21	21	△0
売却益	7	25	25	－
売却損 △	8	－	－	－
償還益	9	－	－	－
償還損 △	10	－	△0	0
償却 △	11	3	3	－
経費（除く臨時処理分） △	12	6,958	△475	7,433
人件費 △	13	3,519	33	3,486
物件費 △	14	3,033	△571	3,604
税　金 △	15	405	63	342
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	16	3,263	351	2,912
除く国債等債券損益（5勘定尻）	17	3,241	328	2,913
①一般貸倒引当金繰入額 △	18	[△662] －	△2,544	2,544
業務純益	19	3,263	2,895	368
臨時損益等	20	44	975	△931
②不良債権処理額 △	21	△484	△581	97
個別貸倒引当金純繰入額 △	22	[333] －	△168	168
延滞債権等売却損 △	23	－	－	－
その他 △	24	30	5	25
償却債権取立益	25	185	89	96
貸倒引当金戻入益	26	→ 328	328	－
株式等関係損益	27	△13	△8	△5
売却益	28	－	－	－
売却損 △	29	－	－	－
償却 △	30	13	8	5
その他臨時損益等	31	△425	403	△828
経常利益	32	3,308	3,871	△563
特別損益	33	△34	65	△99
固定資産処分損益	34	△23	△20	△3
固定資産処分益	35	0	0	0
固定資産処分損 △	36	23	20	3
固定資産減損損失 △	37	10	△85	95
税引前中間純利益	38	3,274	3,936	△662
法人税、住民税及び事業税 △	39	△2,325	495	△2,820
法人税等調整額 △	40	408	32	376
法人税等合計 △	41	△1,916	527	△2,443
中間純利益	42	5,191	3,410	1,781

信用コスト（①＋②） △	43	△484	△3,126	2,642

（注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 26年度中間期において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益等」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[ ]内は相殺前の金額であります。

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

		26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
業務粗利益	1	14,654	△897	15,551
（除く国債等債券損益（5勘定尻））	2	(14,607)	(△846)	(15,453)
資金利益	3	12,413	△814	13,227
役務取引等利益	4	2,017	129	1,888
その他業務利益	5	223	△212	435
うち国債等債券損益（5勘定尻）	6	47	△ 50	97
売却益	7	65	△ 154	219
売却損 △	8	18	△ 104	122
償還益	9	―	―	―
償還損 △	10	0	0	―
償却 △	11	―	―	―
経費（除く臨時処理分） △	12	10,862	162	10,700
人件費 △	13	4,957	37	4,920
物件費 △	14	5,287	65	5,222
税　金 △	15	616	59	557
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	16	3,791	△1,059	4,850
除く国債等債券損益（5勘定尻）	17	3,744	△1,009	4,753
①一般貸倒引当金繰入額 △	18	[△71] ―	△2,277	2,277
業務純益	19	3,791	1,218	2,573
臨時損益等	20	754	1,113	△359
②不良債権処理額 △	21	△1,111	△1,690	579
個別貸倒引当金純繰入額 △	22	[△940] ―	△699	699
延滞債権等売却損 △	23	―	△0	0
その他 △	24	29	15	14
償却債権取立益	25	128	△7	135
貸倒引当金戻入益	26	→ 1,012	1,012	―
株式等関係損益	27	0	8	△8
売却益	28	1	1	―
売却損 △	29	―	―	―
償却 △	30	0	△8	8
その他臨時損益等	31	△357	△585	228
経常利益	32	4,546	2,333	2,213
特別損益	33	△42	15	△57
固定資産処分損益	34	△25	△7	△18
固定資産処分益	35	1	△16	17
固定資産処分損 △	36	27	△8	35
固定資産減損損失 △	37	16	△23	39
税引前中間純利益	38	4,504	2,348	2,156
法人税、住民税及び事業税 △	39	△1,408	△601	△807
法人税等調整額 △	40	2,817	1,794	1,023
法人税等合計 △	41	1,409	1,193	216
中間純利益	42	3,095	1,155	1,940

信用コスト（①＋②） △	43	△1,111	△3,967	2,856

（注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 26年度中間期において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益等」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[ ]内は相殺前の金額であります。

2　業務純益

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	35,741	△8,996	44,737
職員（平残）一人当たり（千円）	5,963	△1,614	7,577
業務純益	35,741	1,502	34,239
職員（平残）一人当たり（千円）	5,963	164	5,799

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	28,685	△8,288	36,973
職員（平残）一人当たり（千円）	7,667	△2,399	10,066
業務純益	28,685	△2,613	31,298
職員（平残）一人当たり（千円）	7,667	△854	8,521

（注）職員数平残＝月末従業員数合計÷６
なお、上記従業員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また、嘱託者及び海外現地採用者は除いております。
以下、熊本銀行及び親和銀行についても、同様であります。

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,263	351	2,912
職員（平残）一人当たり（千円）	3,381	347	3,034
業務純益	3,263	2,895	368
職員（平残）一人当たり（千円）	3,381	2,998	383

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,791	△1,059	4,850
職員（平残）一人当たり（千円）	2,946	△870	3,816
業務純益	3,791	1,218	2,573
職員（平残）一人当たり（千円）	2,946	922	2,024

3　資金平残・利鞘

（１）資金平残

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	12,662,800	658,581	12,004,219
うち貸出金	9,635,936	426,330	9,209,606
うち有価証券	2,820,942	436,476	2,384,466
資金調達勘定	13,579,792	1,120,734	12,459,058
うち預金等	12,404,822	556,094	11,848,728
うち外部負債	861,745	475,511	386,234

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	9,194,634	484,884	8,709,750
うち貸出金	7,241,958	348,933	6,893,025
うち有価証券	1,779,057	308,874	1,470,183
資金調達勘定	9,743,129	743,697	8,999,432
うち預金等	8,811,107	362,826	8,448,281
うち外部負債	619,759	292,331	327,428

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	1,305,325	92,241	1,213,084
うち貸出金	1,014,014	50,932	963,082
うち有価証券	278,090	59,489	218,601
資金調達勘定	1,407,677	141,185	1,266,492
うち預金等	1,323,944	78,394	1,245,550
うち外部負債	82,850	62,162	20,688

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	2,162,840	81,456	2,081,384
うち貸出金	1,379,962	26,464	1,353,498
うち有価証券	763,794	68,112	695,682
資金調達勘定	2,428,985	235,852	2,193,133
うち預金等	2,269,770	114,873	2,154,897
うち外部負債	159,135	121,019	38,116

（２）利鞘

（単位：%）

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
(1)資金運用利回	1.31	△ 0.17	1.48	1.30	△ 0.19	1.49	1.49	△ 0.15	1.64	1.23	△ 0.12	1.35
貸出金利回 ①	1.39	△ 0.11	1.50	1.33	△ 0.10	1.43	1.69	△ 0.13	1.82	1.50	△ 0.14	1.64
有価証券利回	1.02	△ 0.47	1.49	1.20	△ 0.70	1.90	0.75	△ 0.18	0.93	0.72	△ 0.08	0.80
(2)資金調達原価	0.87	△ 0.12	0.99	0.82	△ 0.12	0.94	1.07	△ 0.20	1.27	0.97	△ 0.08	1.05
預金等利回 ②	0.06	△ 0.00	0.06	0.05	△ 0.00	0.05	0.08	△ 0.02	0.10	0.07	0.00	0.07
外部負債利回	0.20	△ 0.86	1.06	0.22	△ 0.97	1.19	0.09	0.00	0.09	0.16	△ 0.31	0.47
(3)預貸金粗利鞘 ①－②	1.33	△ 0.11	1.44	1.28	△ 0.10	1.38	1.61	△ 0.11	1.72	1.43	△ 0.14	1.57
(4)総資金利鞘 (1)－(2)	0.44	△ 0.05	0.49	0.48	△ 0.07	0.55	0.42	0.05	0.37	0.26	△ 0.04	0.30

4　資金平残・利鞘（国内部門）

（１）資金平残

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	12,345,004	641,106	11,703,898
うち貸出金	9,437,478	415,713	9,021,765
うち有価証券	2,606,689	440,184	2,166,505
資金調達勘定	13,279,766	1,101,973	12,177,793
うち預金等	12,280,572	538,975	11,741,597
うち外部負債	801,191	495,441	305,750

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	8,913,796	473,118	8,440,678
うち貸出金	7,051,480	340,847	6,710,633
うち有価証券	1,564,803	312,582	1,252,221
資金調達勘定	9,480,004	730,715	8,749,289
うち預金等	8,719,618	347,649	8,371,969
うち外部負債	563,307	316,122	247,185

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	1,291,892	92,348	1,199,544
うち貸出金	1,012,811	50,993	961,818
うち有価証券	278,090	59,489	218,601
資金調達勘定	1,394,237	141,237	1,253,000
うち預金等	1,310,514	78,445	1,232,069
うち外部負債	82,850	62,162	20,688

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
資金運用勘定	2,139,315	75,640	2,063,675
うち貸出金	1,373,186	23,873	1,349,313
うち有価証券	763,794	68,112	695,682
資金調達勘定	2,405,524	230,021	2,175,503
うち預金等	2,250,439	112,881	2,137,558
うち外部負債	155,033	117,158	37,875

（２）利鞘

（単位：%）

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
(1)資金運用利回	1.27	△ 0.16	1.43	1.24	△ 0.17	1.41	1.50	△ 0.15	1.65	1.24	△ 0.11	1.35
貸出金利回 ①	1.40	△ 0.11	1.51	1.34	△ 0.10	1.44	1.69	△ 0.13	1.82	1.50	△ 0.14	1.64
有価証券利回	0.85	△ 0.48	1.33	0.93	△ 0.76	1.69	0.75	△ 0.18	0.93	0.72	△ 0.08	0.80
(2)資金調達原価	0.86	△ 0.10	0.96	0.80	△ 0.09	0.89	1.07	△ 0.19	1.26	0.97	△ 0.08	1.05
預金等利回 ②	0.05	△ 0.00	0.05	0.05	△ 0.00	0.05	0.08	△ 0.00	0.08	0.07	0.01	0.06
外部負債利回	0.14	△ 0.66	0.80	0.15	△ 0.76	0.91	0.09	0.00	0.09	0.16	△ 0.31	0.47
(3)預貸金粗利鞘 ①－②	1.35	△ 0.11	1.46	1.29	△ 0.10	1.39	1.61	△ 0.13	1.74	1.43	△ 0.15	1.58
(4)総資金利鞘 (1)－(2)	0.41	△ 0.06	0.47	0.44	△ 0.08	0.52	0.43	0.04	0.39	0.27	△ 0.03	0.30

5　自己資本比率

【ＦＦＧ連結】

新基準【バーゼルⅢ】	26年9月末［速報値］	26年3月末
①自己資本比率(%) ④／⑤	9.84	10.28
②コア資本に係る基礎項目（百万円）	759,043	776,295
うちコア資本に算入される引当金の合計額	14,724	21,643
うち経過措置によりコア資本に算入される適格旧非累積的永久優先株	9,371	9,371
うち経過措置によりコア資本に算入される適格旧資本調達手段の額	117,500	137,500
うち経過措置によりコア資本に算入される土地再評価差額	33,616	33,865
③コア資本に係る調整項目（百万円）	117,717	122,302
④自己資本(百万円) ②－③	641,326	653,992
⑤リスク・アセット(百万円)	6,511,332	6,360,293

旧基準【バーゼルⅡ】	25年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	12.68
②Tier Ⅰ(百万円)	523,445
Tier Ⅰ 比率(%)	8.75
③Tier Ⅱ(百万円)	235,926
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	104
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	33,950
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	185,000
(ｴ)うち内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	16,872
④控除項目(百万円)	953
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50
⑤自己資本(百万円) ②＋③－④	758,419
⑥リスク・アセット(百万円)	5,978,625

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【福岡銀行連結】

新基準【バーゼルⅢ】	26年9月末［速報値］	26年3月末
①自己資本比率(%) ④／⑤	10.08	10.72
②コア資本に係る基礎項目（百万円）	571,418	588,335
うちコア資本に算入される引当金の合計額	11,308	16,564
うち経過措置によりコア資本に算入される適格旧資本調達手段の額	87,500	107,500
うち経過措置によりコア資本に算入される土地再評価差額	33,616	33,865
③コア資本に係る調整項目（百万円）	53,070	51,897
④自己資本(百万円) ②－③	518,347	536,437
⑤リスク・アセット(百万円)	5,139,001	5,001,908

旧基準【バーゼルⅡ】	25年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	13.28
②Tier Ⅰ(百万円)	474,417
Tier Ⅰ 比率(%)	10.34
③Tier Ⅱ(百万円)	224,497
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	104
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	33,950
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	177,500
(ｴ)うち内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	12,942
④控除項目(百万円)	89,805
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	89,000
⑤自己資本(百万円) ②＋③－④	609,109
⑥リスク・アセット(百万円)	4,585,298

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【福岡銀行単体】

新基準【バーゼルⅢ】	26年9月末［速報値］	26年3月末
①自己資本比率(%) ④／⑤	10.10	10.78
②コア資本に係る基礎項目（百万円）	546,903	564,612
うちコア資本に算入される引当金の合計額	4,727	9,791
うち経過措置によりコア資本に算入される適格旧資本調達手段の額	87,500	107,500
うち経過措置によりコア資本に算入される土地再評価差額	33,616	33,865
③コア資本に係る調整項目（百万円）	52,940	51,870
④自己資本(百万円) ②－③	493,962	512,741
⑤リスク・アセット(百万円)	4,886,436	4,755,666

旧基準【バーゼルⅡ】	25年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	13.70
②Tier Ⅰ(百万円)	458,530
Tier Ⅰ 比率(%)	10.61
③Tier Ⅱ(百万円)	223,455
㈠うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	―
㈡うち自己資本に計上された土地再評価差額金	33,950
㈢うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	177,500
㈣うち内部格付手法採用行において、適格引当金が期待損失額を上回る額	12,004
④控除項目(百万円)	89,839
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	89,000
⑤自己資本(百万円) ②＋③－④	592,146
⑥リスク・アセット(百万円)	4,319,096

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【熊本銀行単体】

新基準【バーゼルⅢ】	26年9月末［速報値］	26年3月末
①自己資本比率(%) ④／⑤	10.69	10.60
②コア資本に係る基礎項目（百万円）	86,927	82,762
うちコア資本に算入される引当金の合計額	9,667	9,232
うち経過措置によりコア資本に算入される適格旧資本調達手段の額	―	―
うち経過措置によりコア資本に算入される土地再評価差額	1,043	1,043
③コア資本に係る調整項目（百万円）	―	―
④自己資本(百万円) ②－③	86,927	82,762
⑤リスク・アセット(百万円)	813,030	780,428

旧基準【バーゼルⅡ】	25年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	10.80
②Tier Ⅰ(百万円)	74,546
Tier Ⅰ 比率(%)	10.04
③Tier Ⅱ(百万円)	5,683
㈠うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	4,639
㈡うち自己資本に計上された土地再評価差額金	1,043
㈢うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	―
④控除項目(百万円)	50
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	50
⑤自己資本(百万円) ②＋③－④	80,180
⑥リスク・アセット(百万円)	742,345

（注）信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

【親和銀行単体】

新基準【バーゼルⅢ】	26年9月末［速報値］	26年3月末
①自己資本比率(%) ④／⑤	10.89	10.74
②コア資本に係る基礎項目（百万円）	121,576	120,341
うちコア資本に算入される引当金の合計額	10,386	10,457
うち経過措置によりコア資本に算入される適格旧資本調達手段の額	5,000	5,000
うち経過措置によりコア資本に算入される土地再評価差額	8,927	8,926
③コア資本に係る調整項目(百万円)	―	―
④自己資本(百万円) ②－③	121,576	120,341
⑤リスク・アセット(百万円)	1,115,790	1,119,541

旧基準【バーゼルⅡ】	25年9月末
①自己資本比率(%) ⑤／⑥	11.80
②Tier Ⅰ(百万円)	103,576
Tier Ⅰ 比率(%)	9.64
③Tier Ⅱ(百万円)	23,194
(ｱ)うち一般貸倒引当金の自己資本への算入額	6,709
(ｲ)うち自己資本に計上された土地再評価差額金	8,984
(ｳ)うち劣後ローン(債券)の自己資本への算入額	7,500
④控除項目(百万円)	―
うち他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	―
⑤自己資本(百万円) ②＋③－④	126,770
⑥リスク・アセット(百万円)	1,073,457

（注）信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

6　繰延税金資産

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
貸倒引当金	57,076	△3,645	△6,847	60,721	63,923
税務上の繰越欠損金	20,639	△2,339	△9,574	22,978	30,213
退職給付引当金	―	―	△6,265	―	6,265
退職給付に係る負債	8,414	3,564	8,414	4,850	―
有価証券償却	7,520	186	△135	7,334	7,655
減価償却	3,387	△115	△379	3,502	3,766
繰延ヘッジ損益	3,676	△230	△2,019	3,906	5,695
連結納税に伴う時価評価益	17,641	△2,514	△5,619	20,155	23,260
その他	7,149	△421	42	7,570	7,107
①繰延税金資産小計	125,506	△5,515	△22,381	131,021	147,887
②評価性引当額	39,760	△3,696	△12,507	43,456	52,267
③繰延税金資産合計①－②	85,745	△1,819	△9,875	87,564	95,620
その他有価証券評価差額	38,888	4,428	1,991	34,460	36,897
退職給付信託設定益	2,789	△88	56	2,877	2,733
退職給付信託返還有価証券	2,685	―	―	2,685	2,685
固定資産圧縮積立金	467	―	―	467	467
連結納税に伴う時価評価損	754	△2	△2	756	756
その他	32	△2	△55	34	87
④繰延税金負債	45,617	4,336	1,990	41,281	43,627
⑤繰延税金資産の純額 ③－④	40,128	△6,155	△11,865	46,283	51,993

7 ROE

【ＦＦＧ連結】

（単位：%）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	8.78	△2.95	11.73
業務純益ベース	8.78	0.10	8.68
中間純利益ベース	6.21	△0.73	6.94

（注）算式 $\dfrac{\text{(実質)業務純益または中間純利益}}{\text{(期首純資産＋中間期末純資産)÷2}} \times 365 \div 183$

8 ROA

【ＦＦＧ連結】

（単位：%）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	0.42	△0.18	0.60
業務純益ベース	0.42	△0.02	0.44
中間純利益ベース	0.30	△0.05	0.35

（注）算式 $\dfrac{\text{(実質)業務純益または中間純利益}}{\text{(期首総資産(除く支払承諾見返)＋中間期末総資産(除く支払承諾見返))÷2}} \times 365 \div 183$

以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

（単位：%）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	0.55	△0.21	0.76
業務純益ベース	0.55	△0.09	0.64
中間純利益ベース	0.40	△0.16	0.56

【熊本銀行単体】

（単位：%）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	0.43	0.01	0.42
業務純益ベース	0.43	0.38	0.05
中間純利益ベース	0.68	0.43	0.25

【親和銀行単体】

（単位：%）

	26年度中間期	前中間期比	25年度中間期
実質業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	0.29	△0.12	0.41
業務純益ベース	0.29	0.07	0.22
中間純利益ベース	0.24	0.08	0.16

9　役職員数

【ＦＦＧ単体】

（単位：人）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
役　員　数	18	0	0	18	18
執行役員数	4	△2	△2	6	6
職　員　数	46	△1	△6	47	52
合　　計	68	△3	△8	71	76

（注）職員数は、専担者を記載しております。（子銀行との兼務者は除いております。）

【３行単体合算】

（単位：人）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
役　員　数	35	△2	△2	37	37
執行役員数	19	△1	△1	20	20
職　員　数	5,932	273	96	5,659	5,836
合　　計	5,986	270	93	5,716	5,893

【福岡銀行単体】

（単位：人）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
役　員　数	16	△1	△1	17	17
執行役員数	10	1	1	9	9
職　員　数	3,705	180	72	3,525	3,633
合　　計	3,731	180	72	3,551	3,659

（注）職員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また嘱託者及び海外現地採用者は除いております。
以下、熊本銀行及び親和銀行についても同様であります。

【熊本銀行単体】

（単位：人）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
役　員　数	11	0	0	11	11
執行役員数	4	0	0	4	4
職　員　数	954	30	8	924	946
合　　計	969	30	8	939	961

【親和銀行単体】

（単位：人）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
役　員　数	10	△1	△1	11	11
執行役員数	5	△2	△2	7	7
職　員　数	1,273	63	16	1,210	1,257
合　　計	1,288	60	13	1,228	1,275

１０　拠点数

【３行単体合算】

（単位：店）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
国内本支店（含む出張所）	328	0	1	328	327
福岡県	161	0	1	161	160
熊本県	64	0	0	64	64
長崎県	78	0	0	78	78
その他九州	18	0	0	18	18
九州外	7	0	0	7	7
海外駐在員事務所	6	0	0	6	6
合　　計	334	0	1	334	333

【福岡銀行単体】

（単位：店）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
国内本支店（含む出張所）	170	0	1	170	169
福岡県	152	0	1	152	151
熊本県	1	0	0	1	1
長崎県	2	0	0	2	2
その他九州	9	0	0	9	9
九州外	6	0	0	6	6
海外駐在員事務所	6	0	0	6	6
合　　計	176	0	1	176	175

【熊本銀行単体】

（単位：店）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
国内本支店（含む出張所）	70	0	0	70	70
福岡県	4	0	0	4	4
熊本県	63	0	0	63	63
長崎県	―	―	―	―	―
その他九州	3	0	0	3	3
九州外	―	―	―	―	―
海外駐在員事務所	―	―	―	―	―
合　　計	70	0	0	70	70

【親和銀行単体】

（単位：店）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
国内本支店（含む出張所）	88	0	0	88	88
福岡県	5	0	0	5	5
熊本県	―	―	―	―	―
長崎県	76	0	0	76	76
その他九州	6	0	0	6	6
九州外	1	0	0	1	1
海外駐在員事務所	―	―	―	―	―
合　　計	88	0	0	88	88

Ⅲ　貸出金等の状況（部分直接償却後）

➢部分直接償却とは、
　自己査定により回収不能又は無価値資産と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（Ⅳ分類金額）を取立不能見込額として債権から直接減額することです。

1　リスク管理債権（銀行法ベース）の状況

※未収利息計上基準 ：破綻先・実質破綻先・破綻懸念先を一律不計上

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	4,716	630	155	4,086	4,561
	延滞債権	167,237	△ 10,227	△ 17,149	177,464	184,386
	3カ月以上延滞債権	1,663	103	△ 1,267	1,560	2,930
	貸出条件緩和債権	61,862	1,509	7,067	60,353	54,795
	合　　計	235,479	△ 7,986	△ 11,194	243,465	246,673
部分直接償却額		26,902	△ 2,325	△ 5,680	29,227	32,582
貸出金残高（末残）		9,761,784	166,036	425,109	9,595,748	9,336,675

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	3,317	285	△ 176	3,032	3,493
	延滞債権	112,229	△ 4,461	△ 9,854	116,690	122,083
	3カ月以上延滞債権	1,594	285	△ 1,091	1,309	2,685
	貸出条件緩和債権	49,333	1,179	5,174	48,154	44,159
	合　　計	166,475	△ 2,712	△ 5,947	169,187	172,422
部分直接償却額		21,964	△ 2,743	△ 5,340	24,707	27,304
貸出金残高（末残）		7,410,919	165,646	374,230	7,245,273	7,036,689

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	472	△ 109	△ 8	581	480
	延滞債権	22,510	△ 440	△ 578	22,950	23,088
	3カ月以上延滞債権	7	△ 9	7	16	―
	貸出条件緩和債権	7,113	△ 100	756	7,213	6,357
	合　　計	30,103	△ 658	176	30,761	29,927
部分直接償却額		1,905	5	△ 125	1,900	2,030
貸出金残高（末残）		1,049,980	20,175	56,613	1,029,805	993,367

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	925	452	338	473	587
	延滞債権	32,324	△ 5,313	△ 6,696	37,637	39,020
	3カ月以上延滞債権	61	△ 173	△ 184	234	245
	貸出条件緩和債権	5,415	430	1,137	4,985	4,278
	合　　計	38,727	△ 4,603	△ 5,403	43,330	44,130
部分直接償却額		2,925	420	△ 197	2,505	3,122
貸出金残高（末残）		1,400,127	△ 9,694	4,759	1,409,821	1,395,368

2　貸倒引当金の状況

＜引当基準＞

自己査定における区分		引当基準
正常先		対象債権残高に対し、今後1年間の予想損失率（※１）を使用し、一般引当を実施。
要注意先		対象債権残高に対し、今後3年間の予想損失率（※１）を使用し、一般引当を実施。
要管理先	ＤＣＦ先（※２）	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し一般引当を実施。
	一般先	対象債権残高に対し、今後3年間の予想損失率（※1）を使用し、一般引当を実施。
破綻懸念先	ＤＣＦ先（※２）	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し個別引当を実施。
	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、今後3年間の予想損失率（※1）を使用し、個別引当を実施。
実質破綻先・破綻先		担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別引当を実施。

(※1)予想損失率の算定は、倒産確率を使用しております。
(※2)DCF法対象先の選定基準は以下のとおりであります。
①要管理先のうち債権額が一定額以上の先（その他要注意先の一部を含む、福岡銀行は債権額10億円以上、熊本銀行及び親和銀行は債権額５億円以上）。
②破綻懸念先のうち債権額が一定額以上の先（福岡銀行は債権額５億円以上、熊本銀行及び親和銀行は債権額３億円以上）。
③福岡銀行については、上記①、②のグループ企業のうち、グループ企業自身も要管理先・破綻懸念先等で、かつ債権額５億円以上の先。
④上記①、②、③に基づきDCF法対象とした先が、その他要注意先に上方遷移した場合も原則、DCF法の対象とする。

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
貸倒引当金	149,371	△ 8,208	△ 6,807	157,579	156,178
一般貸倒引当金	82,904	△ 4,452	△ 1,816	87,356	84,720
個別貸倒引当金	66,466	△ 3,757	△ 4,992	70,223	71,458

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
貸倒引当金	99,125	△ 5,058	△ 4,442	104,183	103,567
一般貸倒引当金	51,307	△ 3,638	△ 2,881	54,945	54,188
個別貸倒引当金	47,817	△ 1,421	△ 1,562	49,238	49,379

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
貸倒引当金	16,359	△ 513	△ 291	16,872	16,650
一般貸倒引当金	10,061	△ 662	△ 226	10,723	10,287
個別貸倒引当金	6,297	149	△ 65	6,148	6,362

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
貸倒引当金	21,423	△ 2,649	△ 1,641	24,072	23,064
一般貸倒引当金	10,386	△ 71	1,746	10,457	8,640
個別貸倒引当金	11,037	△ 2,577	△ 3,386	13,614	14,423

3　リスク管理債権に対する保全状況

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権額	(A)	235,479	△ 7,986	△ 11,194	243,465	246,673
保全等カバー		183,422	△ 6,967	△ 11,201	190,389	194,623
貸倒引当金	(B)	77,179	△ 5,056	△ 4,876	82,235	82,055
担保・保証等	(C)	106,242	△ 1,911	△ 6,326	108,153	112,568
保全率	(B+C)/A	77.89%	△0.30%	△1.00%	78.19%	78.89%
貸倒引当金	(B/A)	32.77%	△1.00%	△0.49%	33.77%	33.26%
担保・保証等	(C/A)	45.11%	0.69%	△0.52%	44.42%	45.63%

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権額	(A)	166,475	△ 2,712	△ 5,947	169,187	172,422
保全等カバー		127,846	△ 2,180	△ 5,966	130,026	133,812
貸倒引当金	(B)	57,839	△ 2,553	△ 1,794	60,392	59,633
担保・保証等	(C)	70,006	372	△ 4,173	69,634	74,179
保全率	(B+C)/A	76.79%	△0.06%	△0.81%	76.85%	77.60%
貸倒引当金	(B/A)	34.74%	△0.95%	0.16%	35.69%	34.58%
担保・保証等	(C/A)	42.05%	0.90%	△0.97%	41.15%	43.02%

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権額	(A)	30,103	△ 658	176	30,761	29,927
保全等カバー		23,167	△ 617	△ 45	23,784	23,212
貸倒引当金	(B)	7,526	80	141	7,446	7,385
担保・保証等	(C)	15,640	△ 697	△ 186	16,337	15,826
保全率	(B+C)/A	76.95%	△0.36%	△0.61%	77.31%	77.56%
貸倒引当金	(B/A)	25.00%	0.80%	0.33%	24.20%	24.67%
担保・保証等	(C/A)	51.95%	△1.15%	△0.93%	53.10%	52.88%

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権額	(A)	38,727	△ 4,603	△ 5,403	43,330	44,130
保全等カバー		32,238	△ 4,157	△ 5,170	36,395	37,408
貸倒引当金	(B)	11,807	△ 2,582	△ 3,221	14,389	15,028
担保・保証等	(C)	20,431	△ 1,574	△ 1,948	22,005	22,379
保全率	(B+C)/A	83.24%	△0.75%	△1.52%	83.99%	84.76%
貸倒引当金	(B/A)	30.48%	△2.72%	△3.57%	33.20%	34.05%
担保・保証等	(C/A)	52.75%	1.97%	2.04%	50.78%	50.71%

4　金融再生法開示債権の状況

※金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,915	718	6,296	26,197	20,619
危険債権	148,343	△ 10,326	△ 23,493	158,669	171,836
要管理債権	63,525	1,611	5,799	61,914	57,726
合　計（金融再生法開示債権）	238,784	△ 7,997	△ 11,398	246,781	250,182
正常債権	9,623,854	178,066	447,262	9,445,788	9,176,592
総与信残高	9,862,638	170,069	435,863	9,692,569	9,426,775
部分直接償却額	31,011	△ 2,557	△ 5,850	33,568	36,861

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,919	1,064	5,624	16,855	12,295
危険債権	98,089	△ 5,314	△ 15,757	103,403	113,846
要管理債権	50,927	1,464	4,082	49,463	46,845
合　計（金融再生法開示債権）	166,936	△ 2,787	△ 6,050	169,723	172,986
正常債権	7,314,615	170,886	388,088	7,143,729	6,926,527
要管理債権以外の要注意先債権	806,451	△ 7,010	72,241	813,461	734,210
正常先債権	6,508,163	177,895	315,846	6,330,268	6,192,317
総与信残高	7,481,551	168,098	382,037	7,313,453	7,099,514
部分直接償却額	22,486	△ 2,788	△ 5,402	25,274	27,888

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,890	346	190	2,544	2,700
危険債権	20,323	△ 869	△ 732	21,192	21,055
要管理債権	7,120	△ 109	763	7,229	6,357
合　計（金融再生法開示債権）	30,334	△ 632	220	30,966	30,114
正常債権	1,030,690	21,235	57,378	1,009,455	973,312
要管理債権以外の要注意先債権	155,688	△ 1,445	4,871	157,133	150,817
正常先債権	875,001	22,680	52,506	852,321	822,495
総与信残高	1,061,025	20,603	57,598	1,040,422	1,003,427
部分直接償却額	2,232	△ 48	△ 241	2,280	2,473

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	26年9月末	26／3末比	25／9末比	26年3月末	25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,648	△ 796	535	4,444	3,113
危険債権	29,790	△ 4,137	△ 6,993	33,927	36,783
要管理債権	5,477	257	954	5,220	4,523
合　計（金融再生法開示債権）	38,915	△ 4,677	△ 5,505	43,592	44,420
正常債権	1,373,533	△ 3,958	11,922	1,377,491	1,361,611
要管理債権以外の要注意先債権	181,095	3,289	23,929	177,806	157,166
正常先債権	1,192,437	△ 7,248	△ 12,008	1,199,685	1,204,445
総与信残高	1,412,448	△ 8,635	6,417	1,421,083	1,406,031
部分直接償却額	3,031	363	△ 244	2,668	3,275

5　金融再生法開示債権の保全状況

（１）総括

【ＦＦＧ連結】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率(※)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,915	100.00%	保全アンカバー	9,750	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(9,750)	
			担保・保証による保全	17,164	
危険債権	148,343	87.73%	保全アンカバー	74,336	75.51%
			（個別貸倒引当金）	(56,137)	
			担保・保証による保全	74,006	
要管理債権	63,525	46.49%	保全アンカバー	46,894	27.52%
			（一般貸倒引当金）	(12,906)	
			担保・保証による保全	16,630	
開示債権計	238,784	78.14%	保全アンカバー部分に対する引当率		60.15%

正常債権	9,623,854
合　計	9,862,638

※引当率とは、保全アンカバー部分に対する貸倒引当金の計上割合。
以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,919	100.00%	保全アンカバー	7,115	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(7,115)	
			担保・保証による保全	10,804	
危険債権	98,089	88.40%	保全アンカバー	51,631	77.97%
			（個別貸倒引当金）	(40,257)	
			担保・保証による保全	46,457	
要管理債権	50,927	46.41%	保全アンカバー	37,873	27.94%
			（一般貸倒引当金）	(10,585)	
			担保・保証による保全	13,053	
開示債権計	166,936	76.83%	保全アンカバー部分に対する引当率		59.98%

正常債権	7,314,615
合　計	7,481,551

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,890	100.00%	保全アンカバー	613	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(613)	
			担保・保証による保全	2,276	
危険債権	20,323	83.62%	保全アンカバー	9,007	63.04%
			（個別貸倒引当金）	(5,678)	
			担保・保証による保全	11,316	
要管理債権	7,120	48.90%	保全アンカバー	4,984	27.00%
			（一般貸倒引当金）	(1,346)	
			担保・保証による保全	2,136	
開示債権計	30,334	77.03%	保全アンカバー部分に対する引当率		52.29%

正常債権	1,030,690
合　計	1,061,025

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	債権額	保全率	保全・引当状況		引当率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,648	100.00%	保全アンカバー	725	100.00%
			（個別貸倒引当金）	(725)	
			担保・保証による保全	2,922	
危険債権	29,790	88.27%	保全アンカバー	13,681	74.46%
			（個別貸倒引当金）	(10,187)	
			担保・保証による保全	16,108	
要管理債権	5,477	44.10%	保全アンカバー	4,036	24.15%
			（一般貸倒引当金）	(974)	
			担保・保証による保全	1,440	
開示債権計	38,915	83.15%	保全アンカバー部分に対する引当率		64.45%

正常債権	1,373,533
合　計	1,412,448

（２）保全内訳

【ＦＦＧ連結】

■平成26年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,915	26,915	9,750	17,164	100.00%
危険債権	148,343	130,143	56,137	74,006	87.73%
要管理債権	63,525	29,537	12,906	16,630	46.49%
合計	238,784	186,596	78,794	107,801	78.14%

■平成26年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,197	26,197	9,767	16,429	100.00%
危険債権	158,669	138,342	59,867	78,475	87.18%
要管理債権	61,914	29,021	14,159	14,861	46.87%
合計	246,781	193,561	83,795	109,766	78.43%

■平成26年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	718	718	△ 17	735	0.00%
危険債権	△ 10,326	△ 8,199	△ 3,730	△ 4,469	0.55%
要管理債権	1,611	516	△ 1,253	1,769	△0.38%
合計	△ 7,997	△ 6,965	△ 5,001	△ 1,965	△0.29%

【福岡銀行単体】

■平成26年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,919	17,919	7,115	10,804	100.00%
危険債権	98,089	86,715	40,257	46,457	88.40%
要管理債権	50,927	23,639	10,585	13,053	46.41%
合計	166,936	128,273	57,958	70,315	76.83%

■平成26年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,855	16,855	6,553	10,302	100.00%
危険債権	103,403	90,739	42,232	48,507	87.75%
要管理債権	49,463	22,942	11,761	11,181	46.38%
合計	169,723	130,538	60,547	69,990	76.91%

■平成26年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,064	1,064	562	502	0.00%
危険債権	△ 5,314	△ 4,024	△ 1,975	△ 2,050	0.65%
要管理債権	1,464	697	△ 1,176	1,872	0.03%
合計	△ 2,787	△ 2,265	△ 2,589	325	△0.08%

【熊本銀行単体】

■平成26年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,890	2,890	613	2,276	100.00%
危険債権	20,323	16,994	5,678	11,316	83.62%
要管理債権	7,120	3,482	1,346	2,136	48.90%
合計	30,334	23,367	7,638	15,728	77.03%

■平成26年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,544	2,544	548	1,996	100.00%
危険債権	21,192	17,743	5,596	12,147	83.72%
要管理債権	7,229	3,654	1,410	2,243	50.54%
合計	30,966	23,942	7,555	16,386	77.31%

■平成26年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	346	346	65	280	0.00%
危険債権	△ 869	△ 749	82	△ 831	△0.10%
要管理債権	△ 109	△ 172	△ 64	△ 107	△1.64%
合計	△ 632	△ 575	83	△ 658	△0.28%

【親和銀行単体】

■平成26年9月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,648	3,648	725	2,922	100.00%
危険債権	29,790	26,296	10,187	16,108	88.27%
要管理債権	5,477	2,415	974	1,440	44.10%
合計	38,915	32,360	11,887	20,472	83.15%

■平成26年3月末

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,444	4,444	1,463	2,981	100.00%
危険債権	33,927	29,716	12,024	17,691	87.58%
要管理債権	5,220	2,424	987	1,436	46.44%
合計	43,592	36,584	14,474	22,109	83.92%

■平成26年3月末対比増減

（単位:百万円）

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 796	△ 796	△ 738	△ 59	0.00%
危険債権	△ 4,137	△ 3,420	△ 1,837	△ 1,583	0.69%
要管理債権	257	△ 9	△ 13	4	△2.34%
合計	△ 4,677	△ 4,224	△ 2,587	△ 1,637	△0.77%

6　子銀行における自己査定の状況

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

自己査定結果及び分類額					金融再生法基準に基づく開示債権		銀行法基準
					部分直接償却実施前（参考）	部分直接償却実施後	リスク管理債権
対象：貸出金＋その他の債権（注1）					対象：貸出金＋その他の債権（注1）		対象：貸出金のみ
債務者区分		分類額			開示区分	開示区分	開示区分
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	＜与信残高＞	＜与信残高＞	＜貸出金残高＞
破綻先 3,382		693	2,688	― (279)	― (209)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 39,906	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 17,919 保全率 100.00% 部分直接償却額 21,986	破綻先債権 3,317
実質破綻先 14,537		8,302	6,234	― (1,379)	― (5,247)			延滞債権 112,229
破綻懸念先 97,925		64,102	22,449	11,374 (40,257)		危険債権 98,589	危険債権 98,089 保全率 88.40% 部分直接償却額 500	
要注意先 856,743	要管理先 63,471	7,196	56,274			要管理債権 50,927	要管理債権 50,927 保全率 46.41%	3カ月以上延滞債権 1,594 貸出条件緩和債権 49,333
						小計 189,423	小計 166,936	合計 166,475
	要管理先以外の要注意先 793,272	126,088	667,184			正常債権 7,314,615	正常債権 7,314,615	
正常先 6,494,742		6,494,742						
合　計 7,467,330		6,701,125	754,831	11,374	―	合計 7,504,038	合計 7,481,551	
債権総額に占める割合		89.7%	10.1%	0.2%	―			

（注1）その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。
（注2）自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
（注3）要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

自己査定結果及び分類額					金融再生法基準に基づく開示債権		銀行法基準
					部分直接償却実施前（参考）	部分直接償却実施後	リスク管理債権
対象：貸出金＋その他の債権（注1）					対象：貸出金＋その他の債権（注1）		対象：貸出金のみ
債務者区分		分類額			開示区分＜与信残高＞	開示区分＜与信残高＞	開示区分＜貸出金残高＞
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先 495		362	133	― (44)	― (200)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 5,104	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 2,890 保全率 100.00% 部分直接償却額 2,214	破綻先債権 472
実質破綻先 2,394		1,215	1,178	― (203)	― (165)			延滞債権 22,510
破綻懸念先 20,277		11,672	5,276	3,328 (5,678)		危険債権 20,341	危険債権 20,323 保全率 83.62% 部分直接償却額 17	
要注意先 162,643	要管理先 10,177	926	9,250			要管理債権 7,120	要管理債権 7,120 保全率 48.90%	3カ月以上延滞債権 7 貸出条件緩和債権 7,113
						小計 32,567	小計 30,334	合計 30,103
	要管理先以外の要注意先 152,466	38,783	113,682			正常債権 1,030,690	正常債権 1,030,690	
正常先 869,338		869,338						
合　計 1,055,149		922,299	129,521	3,328	―	合計 1,063,257	合計 1,061,025	
債権総額に占める割合		87.4%	12.3%	0.3%	―			

（注1）その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。
（注2）自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
（注3）要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

自己査定結果及び分類額					金融再生法基準に基づく開示債権		銀行法基準
					部分直接償却実施前（参考）	部分直接償却実施後	リスク管理債権
対象：貸出金＋その他の債権（注1）					対象：貸出金＋その他の債権（注1）		対象：貸出金のみ
債務者区分		分類額 非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	開示区分 ＜与信残高＞	開示区分 ＜与信残高＞	開示区分 ＜貸出金残高＞
破綻先 930		241	688	― (157)	― (1)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 6,603	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 3,648 保全率 100.00% 部分直接償却額 2,955	破綻先債権 925
実質破綻先 2,717		843	1,873	― (224)	― (341)			延滞債権 32,324
破綻懸念先 29,790		19,124	7,171	3,493 (10,187)		危険債権 29,865	危険債権 29,790 保全率 88.27% 部分直接償却額 75	
要注意先 186,314	要管理先 7,403	961	6,442			要管理債権 5,477	要管理債権 5,477 保全率 44.10%	3カ月以上延滞債権 61 貸出条件緩和債権 5,415
						小計 41,946	小計 38,915	合計 38,727
	要管理先以外の要注意先 178,910	41,129	137,780			正常債権 1,373,533	正常債権 1,373,533	
正常先 1,189,520		1,189,520						
合　計 1,409,273		1,251,821	153,957	3,493	―	合計 1,415,479	合計 1,412,448	
債権総額に占める割合		88.8%	10.9%	0.3%	―			

（注1）その他の債権：外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。
（注2）自己査定結果における（ ）は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。
（注3）要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。

7　業種別貸出金状況等

（１）業種別貸出金

（単位：億円）

	26年9月末								26年3月末比			
	3行単体合算		福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行合算	福岡	熊本	親和
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	98,610	100.0%	74,109	100.0%	10,499	100.0%	14,001	100.0%	1,762	1,657	201	△97
製造業	6,991	7.1%	5,221	7.0%	551	5.2%	1,218	8.7%	△140	△80	3	△64
農業・林業	230	0.2%	146	0.2%	55	0.5%	28	0.2%	18	17	0	△0
漁業	195	0.2%	128	0.2%	19	0.2%	46	0.3%	16	14	3	△1
鉱業・採石業・砂利採取業	107	0.1%	58	0.1%	6	0.1%	42	0.3%	△12	△3	△5	△4
建設業	2,527	2.6%	1,574	2.1%	435	4.1%	516	3.7%	△129	△46	△18	△67
電気・ガス・熱供給・水道業	1,653	1.7%	1,411	1.9%	69	0.7%	171	1.2%	△23	△16	7	△16
情報通信業	668	0.7%	519	0.7%	49	0.5%	99	0.7%	△42	△27	△7	△9
運輸業・郵便業	4,404	4.5%	3,884	5.2%	155	1.5%	364	2.6%	103	118	△3	△12
卸売業・小売業	10,689	10.8%	8,576	11.6%	891	8.5%	1,220	8.7%	127	163	17	△54
金融業・保険業	4,230	4.3%	3,778	5.1%	86	0.8%	364	2.6%	128	130	△10	6
不動産業・物品賃貸業	18,072	18.3%	13,898	18.7%	1,997	19.0%	2,175	15.6%	981	866	8	106
うち不動産業	16,152	16.4%	12,420	16.8%	1,871	17.8%	1,861	13.3%	916	819	3	95
その他各種サービス業	9,784	9.9%	6,711	9.1%	1,446	13.8%	1,626	11.6%	241	229	△16	28
地方公共団体	10,792	10.9%	8,060	10.9%	946	9.0%	1,785	12.8%	△2	△56	102	△48
その他	28,263	28.7%	20,137	27.2%	3,786	36.1%	4,339	31.0%	500	346	117	36

（注）金融業・保険業向け貸出金には、福岡銀行のふくおかフィナンシャルグループ向け貸出金（26年9月末　93,000百万円、26年3月末　90,000百万円）を含んでおります。

（２）業種別リスク管理債権

（単位：億円）

	26年9月末								26年3月末比			
	3行単体合算		福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行合算	福岡	熊本	親和
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	2,353	100.0%	1,664	100.0%	301	100.0%	387	100.0%	△79	△27	△6	△46
製造業	279	11.9%	199	12.0%	21	7.2%	58	15.1%	△17	△12	△3	△3
農業・林業	28	1.2%	23	1.4%	4	1.4%	0	0.2%	0	△0	1	△1
漁業	8	0.4%	7	0.4%	1	0.4%	0	0.1%	△4	2	△0	△5
鉱業・採石業・砂利採取業	11	0.5%	4	0.3%	0	0.3%	6	1.6%	△0	△0	△0	△0
建設業	145	6.2%	88	5.3%	13	4.6%	42	11.0%	△21	△9	△2	△11
電気・ガス・熱供給・水道業	20	0.8%	20	1.2%	0	0.0%	—	—	△1	△1	△0	—
情報通信業	12	0.5%	4	0.3%	3	1.2%	3	1.0%	△10	△11	△0	△0
運輸業・郵便業	119	5.1%	95	5.7%	5	1.7%	18	4.9%	△7	△2	△0	△5
卸売業・小売業	502	21.4%	352	21.2%	64	21.4%	86	22.3%	△11	7	△4	△14
金融業・保険業	44	1.9%	41	2.5%	2	0.9%	—	—	△0	△0	△0	—
不動産業・物品賃貸業	418	17.8%	289	17.4%	74	24.7%	54	14.2%	△23	△21	1	△3
うち不動産業	417	17.7%	288	17.3%	74	24.7%	54	14.2%	△23	△21	1	△3
その他各種サービス業	543	23.1%	403	24.2%	72	24.1%	67	17.5%	19	19	3	△4
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	217	9.2%	134	8.1%	36	12.1%	46	12.1%	△4	△0	△2	△2

（３）業種別金融再生法開示債権

（単位：億円）

	26年9月末								26年3月末比			
	3行単体合算		福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行合算	福岡	熊本	親和
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	2,362	100.0%	1,669	100.0%	303	100.0%	389	100.0%	△81	△28	△6	△47
製造業	281	11.9%	201	12.0%	22	7.2%	59	15.1%	△17	△11	△3	△3
農業・林業	30	1.3%	24	1.4%	4	1.4%	2	0.5%	0	△0	1	△0
漁業	9	0.4%	7	0.4%	1	0.4%	0	0.1%	△4	2	△0	△5
鉱業・採石業・砂利採取業	11	0.5%	4	0.3%	1	0.3%	6	1.6%	△0	△0	△0	△0
建設業	146	6.2%	90	5.4%	14	4.5%	42	10.9%	△22	△9	△2	△11
電気・ガス・熱供給・水道業	20	0.8%	20	1.2%	0	0.1%	—	—	△1	△1	△0	—
情報通信業	12	0.5%	5	0.3%	4	1.2%	4	1.0%	△11	△11	△0	△0
運輸業・郵便業	120	5.1%	96	5.7%	5	1.7%	19	4.9%	△8	△2	△0	△5
卸売業・小売業	505	21.4%	353	21.2%	65	21.5%	86	22.2%	△11	7	△4	△14
金融業・保険業	45	1.9%	42	2.5%	3	1.1%	—	—	△0	△0	△0	—
不動産業・物品賃貸業	419	17.7%	290	17.4%	74	24.5%	55	14.1%	△23	△21	0	△3
うち不動産業	418	17.7%	288	17.3%	74	24.5%	55	14.1%	△23	△21	0	△3
その他各種サービス業	546	23.1%	404	24.2%	73	24.1%	68	17.5%	19	19	4	△3
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	218	9.2%	134	8.0%	36	12.0%	47	12.1%	△4	△0	△2	△2

8　不良債権のオフバランス化実績

（１）金融再生法開示債権について

ア．債権残高の増減

【３行単体合算】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	2,443	2,157	204	2,362	△ 285	△ 81

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて開示債権となった先

【福岡銀行単体】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	1,697	1,519	150	1,669	△ 178	△ 28

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて開示債権となった先

【熊本銀行単体】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	310	271	32	303	△ 38	△ 6

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて開示債権となった先

【親和銀行単体】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
金融再生法開示債権	436	367	22	389	△ 69	△ 47

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて開示債権となった先

イ．オフバランス化の内訳

【３行単体合算】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	△ 3
イ　直接償却	△ 34
ウ　清算型処理	－
エ　再建型処理	－
オ　回収・返済	△ 155
小計	△ 192
カ　業況改善	△ 93
合計	△ 285

ア　債権売却（再生ファンドへの売却・バルクセール等）
イ　部分直接償却実施額
ウ　清算型倒産手続（破産・特別清算）による債権切捨て・債権償却
エ　再建型倒産手続（会社更生・民事再生・会社整理）による債権切捨て、私的整理による債権放棄等
オ　回収、返済等
カ　債務者の業況改善等

【福岡銀行単体】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	△ 2
イ　直接償却	△ 21
ウ　清算型処理	－
エ　再建型処理	－
オ　回収・返済	△ 84
小計	△ 108
カ　業況改善	△ 71
合計	△ 178

【熊本銀行単体】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	－
イ　直接償却	△ 2
ウ　清算型処理	－
エ　再建型処理	－
オ　回収・返済	△ 33
小計	△ 35
カ　業況改善	△ 3
合計	△ 38

【親和銀行単体】

＜内訳＞　（単位：億円）

ア　債権流動化	△ 1
イ　直接償却	△ 10
ウ　清算型処理	－
エ　再建型処理	－
オ　回収・返済	△ 38
小計	△ 49
カ　業況改善	△ 20
合計	△ 69

（２）破綻懸念先以下の債権について

ア．債権残高の増減

【３行単体合算】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
破産更生等債権および危険債権	1,824	1,597	129	1,727	△ 226	△ 97

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

【福岡銀行単体】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
破産更生等債権および危険債権	1,203	1,065	95	1,160	△ 137	△ 43

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

【熊本銀行単体】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
破産更生等債権および危険債権	237	211	21	232	△ 26	△ 5

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

【親和銀行単体】

（単位：億円）

	26年3月末 (A)	26年9月末			既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)		
破産更生等債権および危険債権	384	321	14	334	△ 63	△ 49

（注）新規発生分は26年度中間期に初めて破綻懸念以下となった先

イ．オフバランス化の内訳

【３行単体合算】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	△ 3
イ 直接償却	△ 34
ウ 清算型処理	－
エ 再建型処理	－
オ 回収・返済	△ 128
小計	△ 164
カ 業況改善	△ 62
合計	△ 226

ア 債権売却（再生ファンドへの売却・バルクセール等）
イ 部分直接償却実施額
ウ 清算型倒産手続（破産・特別清算）による債権切捨て・債権償却
エ 再建型倒産手続（会社更生・民事再生・会社整理）による債権切捨て、私的整理による債権放棄等
オ 回収、返済等
カ 債務者の業況改善等

【福岡銀行単体】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	△ 2
イ 直接償却	△ 21
ウ 清算型処理	－
エ 再建型処理	－
オ 回収・返済	△ 72
小計	△ 96
カ 業況改善	△ 41
合計	△ 137

【熊本銀行単体】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	－
イ 直接償却	△ 2
ウ 清算型処理	－
エ 再建型処理	－
オ 回収・返済	△ 21
小計	△ 24
カ 業況改善	△ 3
合計	△ 26

【親和銀行単体】

＜内訳＞ （単位：億円）

ア 債権流動化	△ 1
イ 直接償却	△ 10
ウ 清算型処理	－
エ 再建型処理	－
オ 回収・返済	△ 34
小計	△ 45
カ 業況改善	△ 18
合計	△ 63

9　中小企業等貸出金残高・比率

【３行単体合算】

（単位：百万円）

	年率	26年9月末	26/3末比	25/9末比	26年3月末	25年9月末
中小企業等貸出金残高	6.4%	7,058,284	170,454	425,064	6,887,830	6,633,220
中小企業等貸出金比率	ー	71.57%	0.46%	1.20%	71.11%	70.37%

（注）中小企業等貸出金残高は、特別国際金融取引勘定を除く。
以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

【福岡銀行単体】

（単位：百万円）

	年率	26年9月末	26/3末比	25/9末比	26年3月末	25年9月末
中小企業等貸出金残高	7.1%	5,177,322	159,469	343,789	5,017,853	4,833,533
中小企業等貸出金比率	ー	69.86%	0.61%	1.17%	69.25%	68.69%

【熊本銀行単体】

（単位：百万円）

	年率	26年9月末	26/3末比	25/9末比	26年3月末	25年9月末
中小企業等貸出金残高	5.8%	880,212	12,807	48,077	867,405	832,135
中小企業等貸出金比率	ー	83.83%	△0.39%	0.07%	84.22%	83.76%

【親和銀行単体】

（単位：百万円）

	年率	26年9月末	26/3末比	25/9末比	26年3月末	25年9月末
中小企業等貸出金残高	3.4%	1,000,749	△ 1,823	33,198	1,002,572	967,551
中小企業等貸出金比率	ー	71.47%	0.36%	2.13%	71.11%	69.34%